

令和7年度

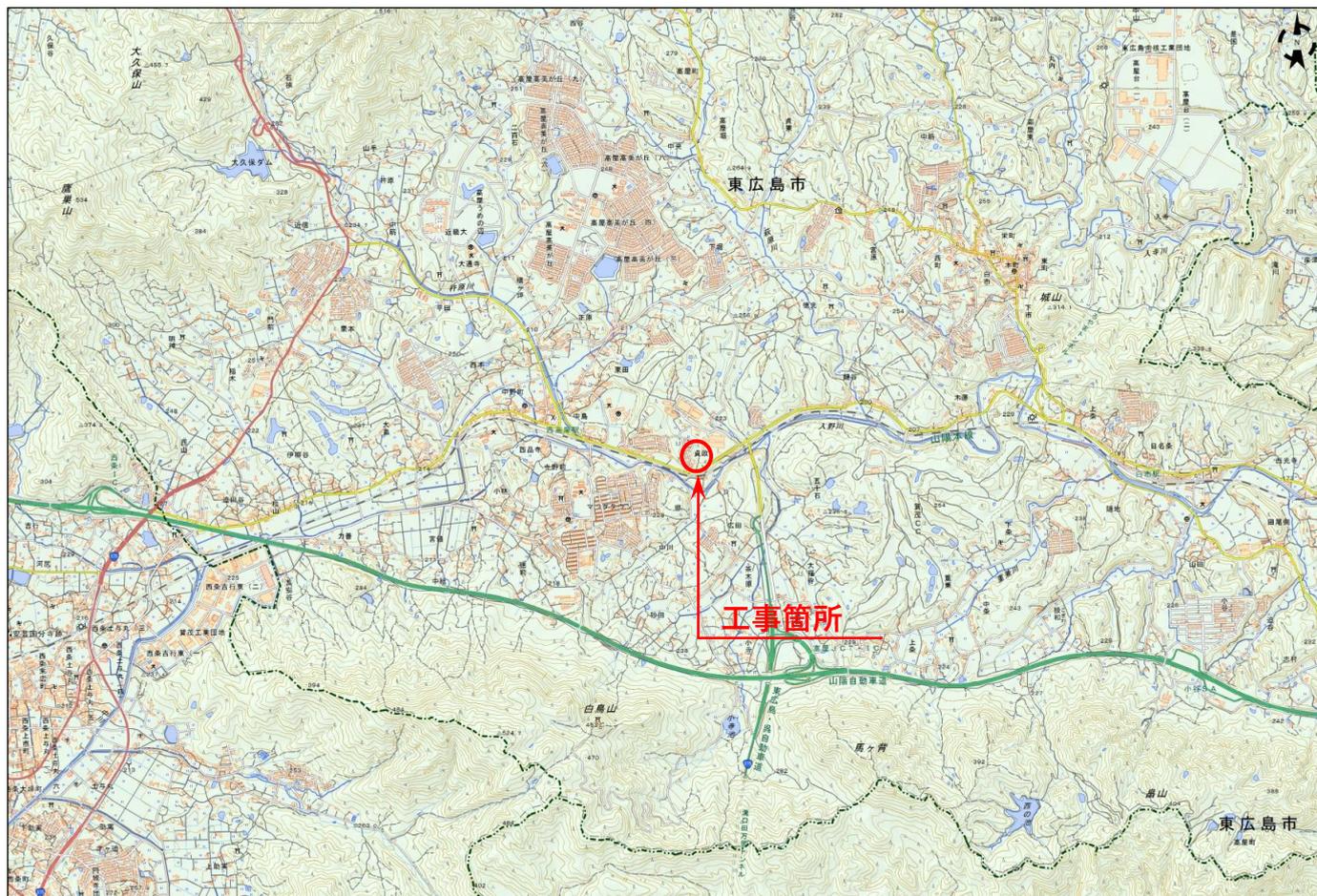
急傾斜地崩壊対策事業

郷6地区急傾斜地崩壊対策工事

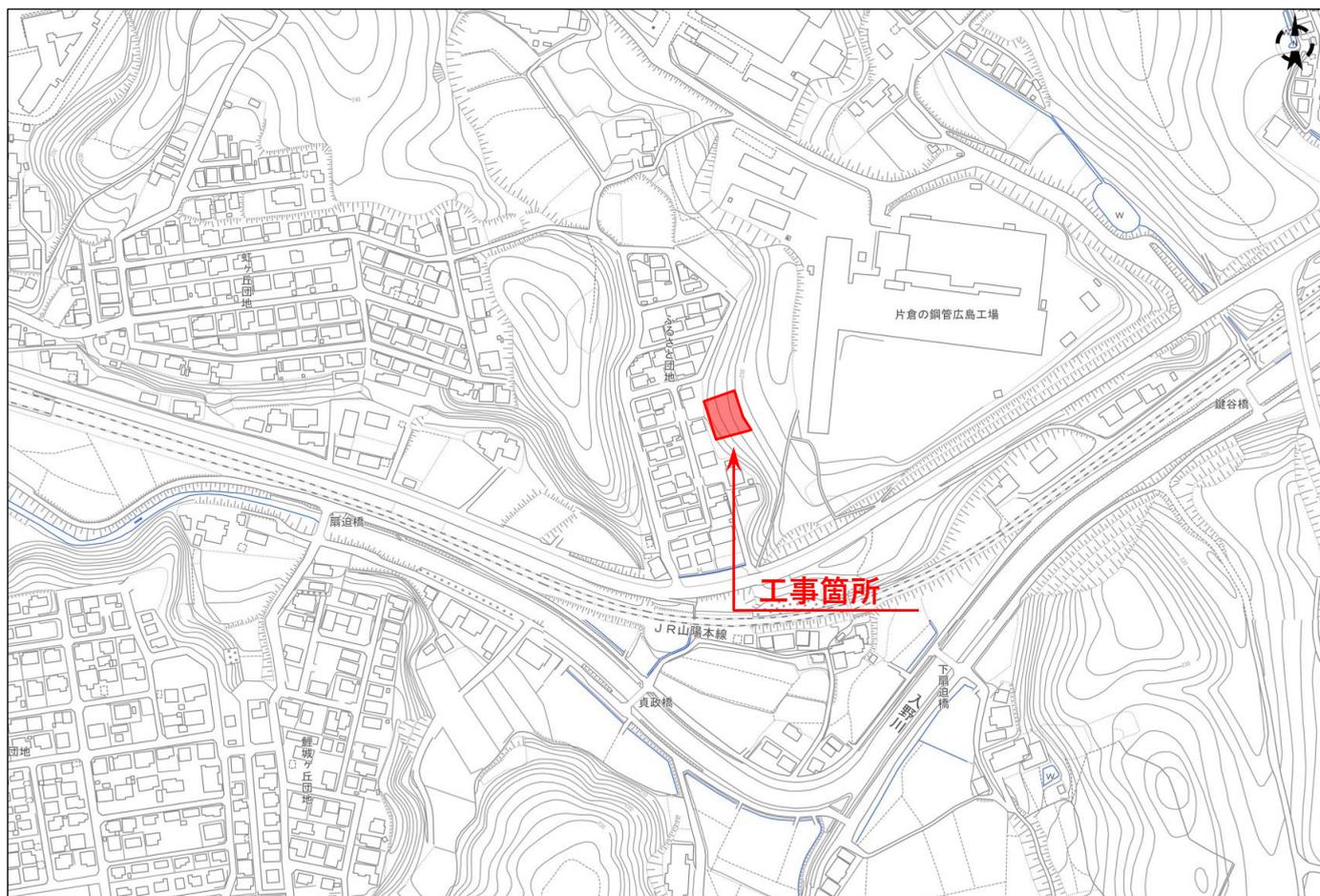
仕様書

施 工 場 所 東広島市高屋町郷

【広域図】



【詳細図】



特記仕様書

(郷6地区急傾斜地崩壊対策工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 現場作業終期日
5. 履行報告
6. 官公庁等への手続き等
7. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 工程
 - (1) 関係機関との協議
2. 用地
 - (1) 現場の復旧
 - (2) 借地
3. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
 - (2) 架空線の防護管に要する費用について
4. 仮設備
 - (1) 指定仮設備
 - (2) 工事用道路
5. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
6. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地
 - (2) コンクリート殻（無筋）(搬出)
 - (3) 建設発生木材(搬出)
7. その他
 - (1) 工事現場発生品

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準）」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者 又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から [7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めるときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書(令和6年8月)広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

5. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

6. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

7. 工事中情報共有システム(発注者指定型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(発注者指定型)である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結してい

るものとする。

11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要がある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取り扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあつては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあつては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあつては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適

正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区分	材料名	摘要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	種子・肥料	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S 製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	
	種子・肥料	

第3章 施工条件

1. 工程

(1) 関係機関との協議

本工事は埋蔵文化財の発掘調査対象地域となるため、工事着手前に生涯学習部文化課と協議を行い施工するものとする。

埋蔵文化財の回収時に発生した費用については、監督員と協議することとし、変更の対象とする。

2. 用地

(1) 現場の復旧

施工完了時に地権者と復旧後の状態について同意を得ること。

(2) 借地

あらかじめ市が依頼し承諾を得た土地があるため、次の条件により借地することができる。

場所 高屋町郷643-7

期間 工事期間中

使用条件 カーポート及び宅地内の建造物の原形復旧。

復旧方法 協議により決定する。なお撤去・復旧の費用については、監督員と協議することとし、変更の対象とする。

3. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

(2) 架空線の防護管に要する費用について

工事区域上空の架空線の防護管に要する費用については、現在見込んでいない。

架空線に近接した工事の施工に当たって、架空線管理者又は防護管施工会社（以下、「架空線管理者等」という）との協議により、架空線管理者等から防護管に要する費用負担を求められた場合、工事打合せ簿により監督職員と協議し、設計変更の対象とする。

設計変更の対象として認められる場合は、架空線管理者等からの見積書を提出すること。

4. 仮設備

(1) 指定仮設備

構造 仮設防護柵（タイプⅦ、H=4.0m）

数量 L=42m

(2) 工事用道路

本工事において、市道及び宅地内の養生として敷鉄板を見込んでいる。なお、市道の養生については指定仮設とし、宅地内の養生については設備の種別においては受注者の任意とする。

5. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、88m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

6. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載

されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離
砂・砂質土・礫質土

(名称) 大地リサイクルセンター
(所在地) 東広島市福富町上戸野2776-1
(運搬距離) 12.6 km

軟岩

(名称) 株式会社大地リサイクルセンター第3処分場
(所在地) 東広島市河内町戸野字荏田5861
(運搬距離) 10.9 km

(2) コンクリート殻(無筋)(搬出)

当該工事により発生するコンクリート殻(無筋)は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 12.1 km を見込んでいる。

(3) 建設発生木材(搬出)

当該工事により発生する建設発生木材は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 6.9 km を見込んでいる。

7. その他

(1) 工事現場発生品

次のとおり撤去・処分すること。

品名 松杭
数量 5m³

第4章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領-土木工事編-によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当たっては、広島県制定「写真管理基準(令和6年8月)」によるものとし、工事写真の提出部数は、工事写真帳と原本(電子媒体)を各1部提出する。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工(任意)については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費	郷6地区			
斜面对策		式	1	レベル1
砂防土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	砂質土	m3	710	レベル4
掘削	軟岩	m3	420	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)		m2	690	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
土砂等運搬		m3	1,170	レベル4
残土等処分		m3	1,170	レベル4
法面工		式	1	レベル2
吹付工		式	1	レベル3
植生基材吹付	厚5cm	m2	730	レベル4
山腹水路工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
床掘り		式	1	レベル4
埋戻し		式	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
山腹集水路・排水路工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	PU1-B300-H300	m	22	レベル4
プレキャストU型側溝	PU4-B400-H400	m	18	レベル4
1号法肩水路		m	36	レベル4
小段排水		m	36	レベル4
縦排水		m	40	レベル4
現場打水路	U1-B400-H400	m	3	レベル4
現場打水路	U1-B400-H450	m	1	レベル4
1号集水枥		箇所	1	レベル4
3号集水枥		箇所	2	レベル4
小段枥		箇所	4	レベル4
張コンクリート	ck=18N/mm2 t=10cm	m2	8	レベル4
柵工		式	1	レベル2
落石防護柵		式	1	レベル3
ストーンガード基礎	ck=18N/mm2	m	39	レベル4
ストーンガード	H=1500	m	38	レベル4
防護柵工		式	1	レベル3
転落防止柵	H=1200	m	37	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
立入防止柵	H=1500	m	37	レベル4
作業土工		式	1	レベル3
床掘り		式	1	レベル4
埋戻し		式	1	レベル4
構造物取壊し工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3	5	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co殻（無筋）	m3	5	レベル4
殻処分	Co殻（無筋）	t	11	レベル4
雑工		式	1	レベル2
雑工		式	1	レベル3
現場発生品運搬・処分	松杭	m3	5	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
仮設防護柵		式	1	レベル3
仮設防護柵	タイプ	m	42	レベル4
敷鉄板	指定仮設	m2	132	レベル4
敷鉄板	任意仮設	式	1	レベル4

工事数量総括表

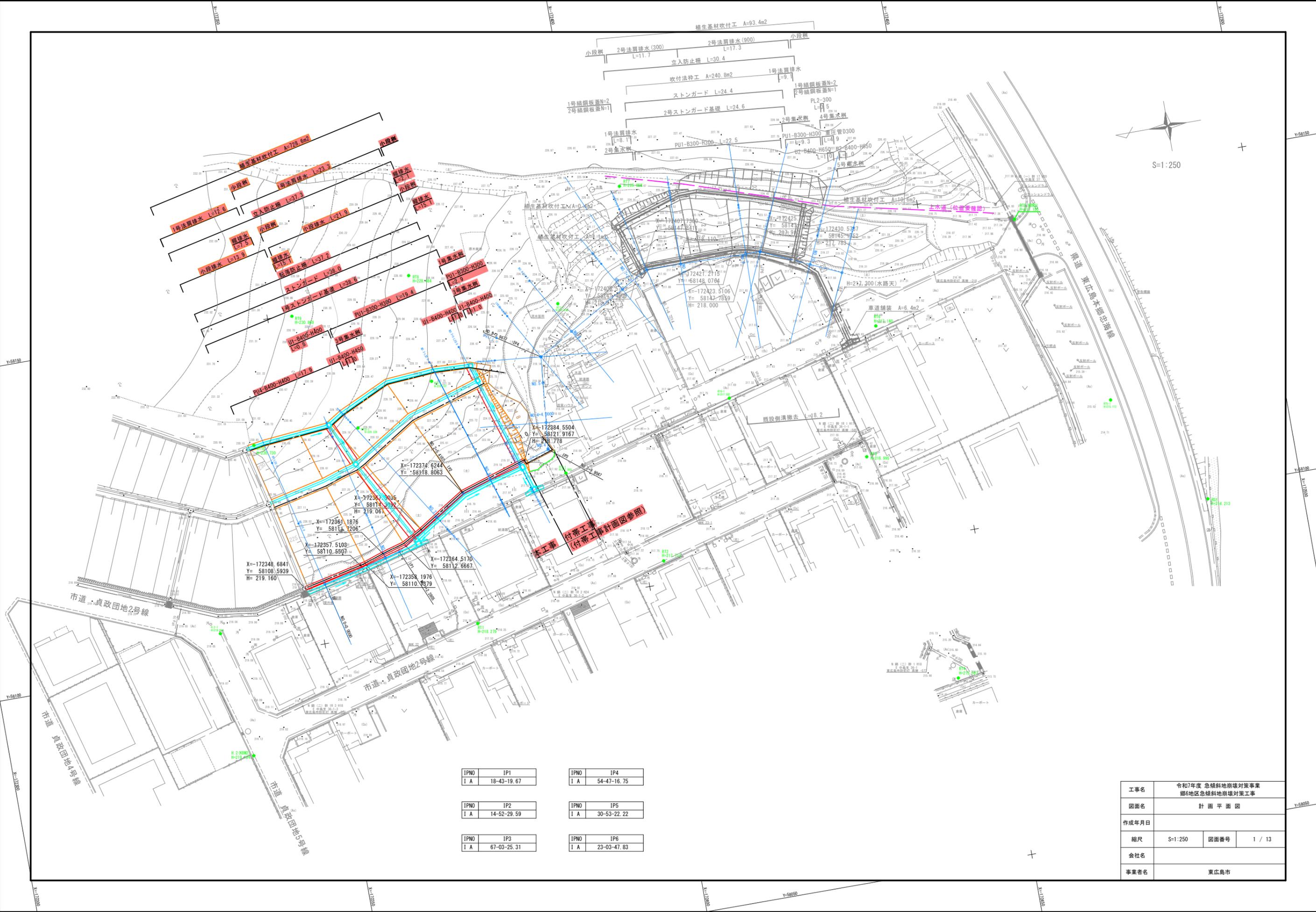
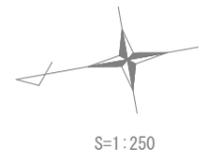
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
付帯工事		式	1	レベル1
付帯土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	砂質土	m3	30	レベル4
掘削	軟岩	m3	5	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)		m2	50	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
土砂等運搬		m3	35	レベル4
残土等処分		m3	35	レベル4
法面工		式	1	レベル2
吹付工		式	1	レベル3
植生基材吹付	厚5cm	m2	50	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
床掘り		式	1	レベル4
埋戻し		式	1	レベル4
側溝工	プレキャスト側溝	式	1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
プレキャストU型側溝	PU1-B300-H300	m	5	レベル4
張コンクリート	ck=18N/mm2 t=10cm	m2	2	レベル4
防護柵工		式	1	レベル3
立入防止柵	H=1500	m	12	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
準備費				
準備費		式	1	レベル2
準備費		式	1	レベル3
木根等撤去費		m2	1,000	レベル4
木根等処分費		m3	120	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
工事原価					
一般管理费率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費計					
契約保証費計					



IPNO	IP1
I A	18-43-19.67

IPNO	IP4
I A	54-47-16.75

IPNO	IP2
I A	14-52-29.59

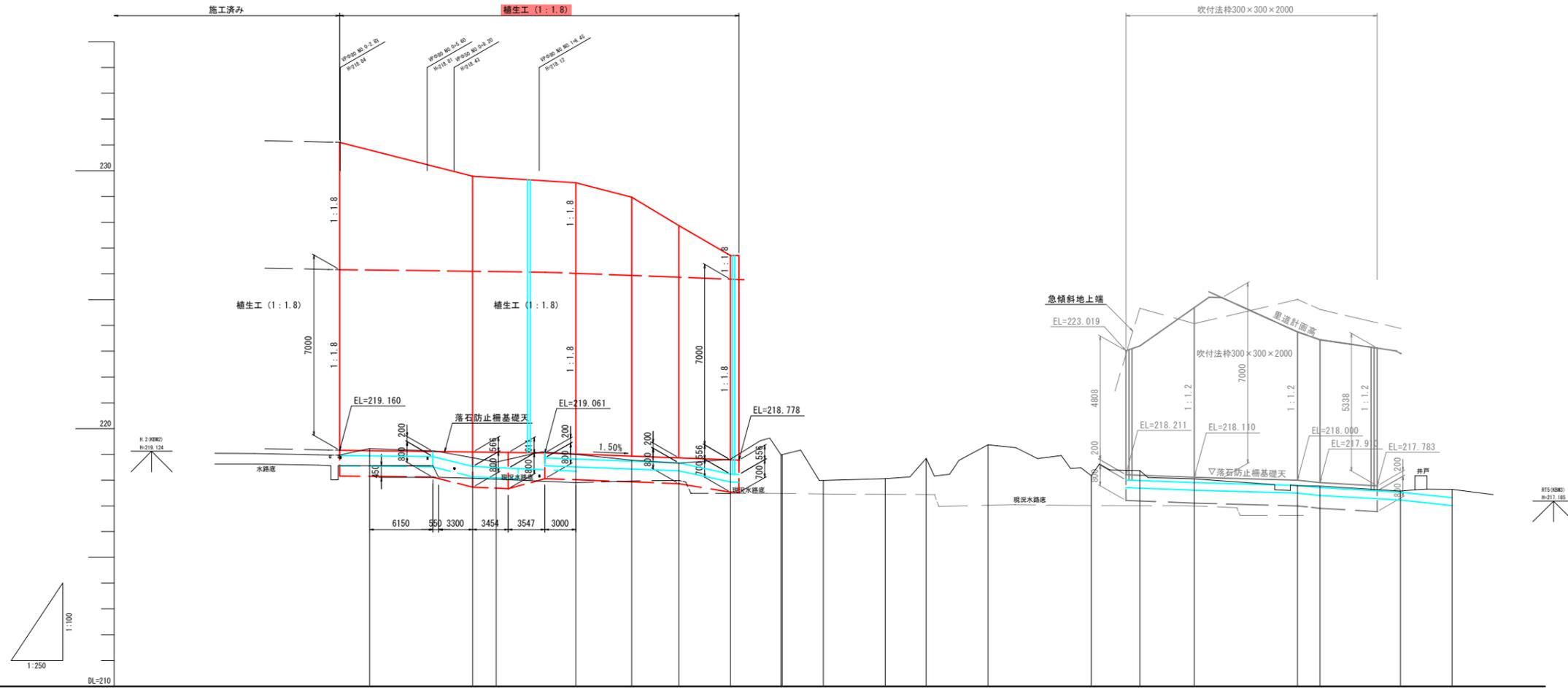
IPNO	IP5
I A	30-53-22.22

IPNO	IP3
I A	67-03-25.31

IPNO	IP6
I A	23-03-47.83

工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	計画平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1:250	図面番号	1 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

縦断面 V=1:100
H=1:250



勾配図	
盛土	
切土	
計画高	
地盤高	219.23 218.87 218.70 219.00 218.78 218.66 218.81 218.98 218.99 217.99 218.06 218.85 219.37 218.18 218.37 218.05 217.79 217.77 217.58 217.64
追加距離	0.000 10.000 12.281 20.000 25.418 30.000 35.000 39.905 40.000 44.000 50.000 53.968 60.000 70.000 74.721 80.000 90.000 92.190 100.000 105.000
単距離	0.000 10.000 2.281 7.719 5.418 4.582 5.000 4.995 0.095 4.000 6.000 3.968 6.032 10.000 4.721 5.279 10.000 2.190 7.810 5.000
測点	BP (NO.0) NO.1 IP1 NO.2 IP2 NO.3 NO.3 +5.000 IP3 NO.4 NO.4 +4.000 NO.5 IP4 NO.6 NO.7 IP5 NO.8 NO.9 IP6 NO.10 EP (NO.10-S)
曲率図	L= 12.281 IA=18-43-20 L= 13.138 IP2 IA=14-52-30 L= 14.487 IP3 IA=67-03-25 L= 14.063 IP4 IA=54-47-17 L= 20.754 IP5 IA=30-53-22 L= 17.469 IP6 IA=23-03-48 L= 12.810

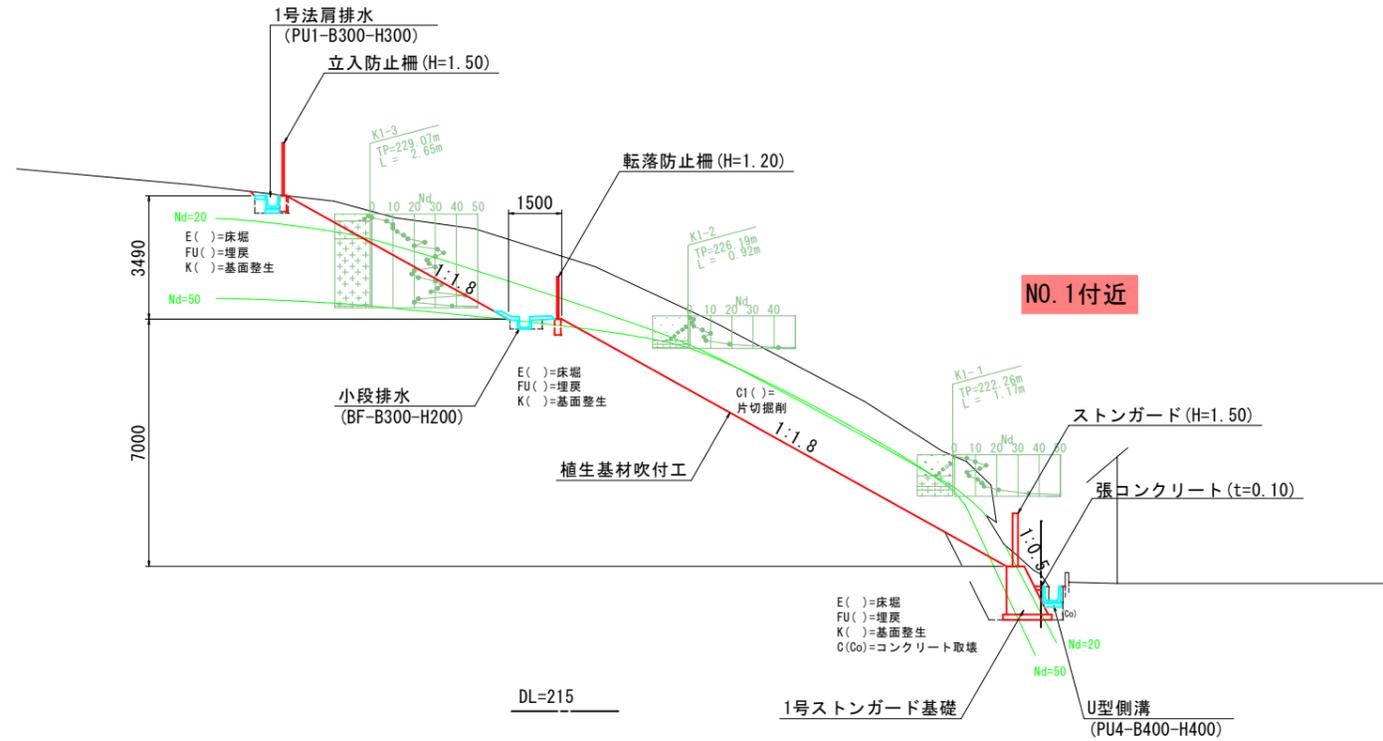
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	縦断面		
作成年月日			
縮尺	H=1:250 V=1:100	図面番号	2 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

標準横断面図

S=1:100

記号の説明

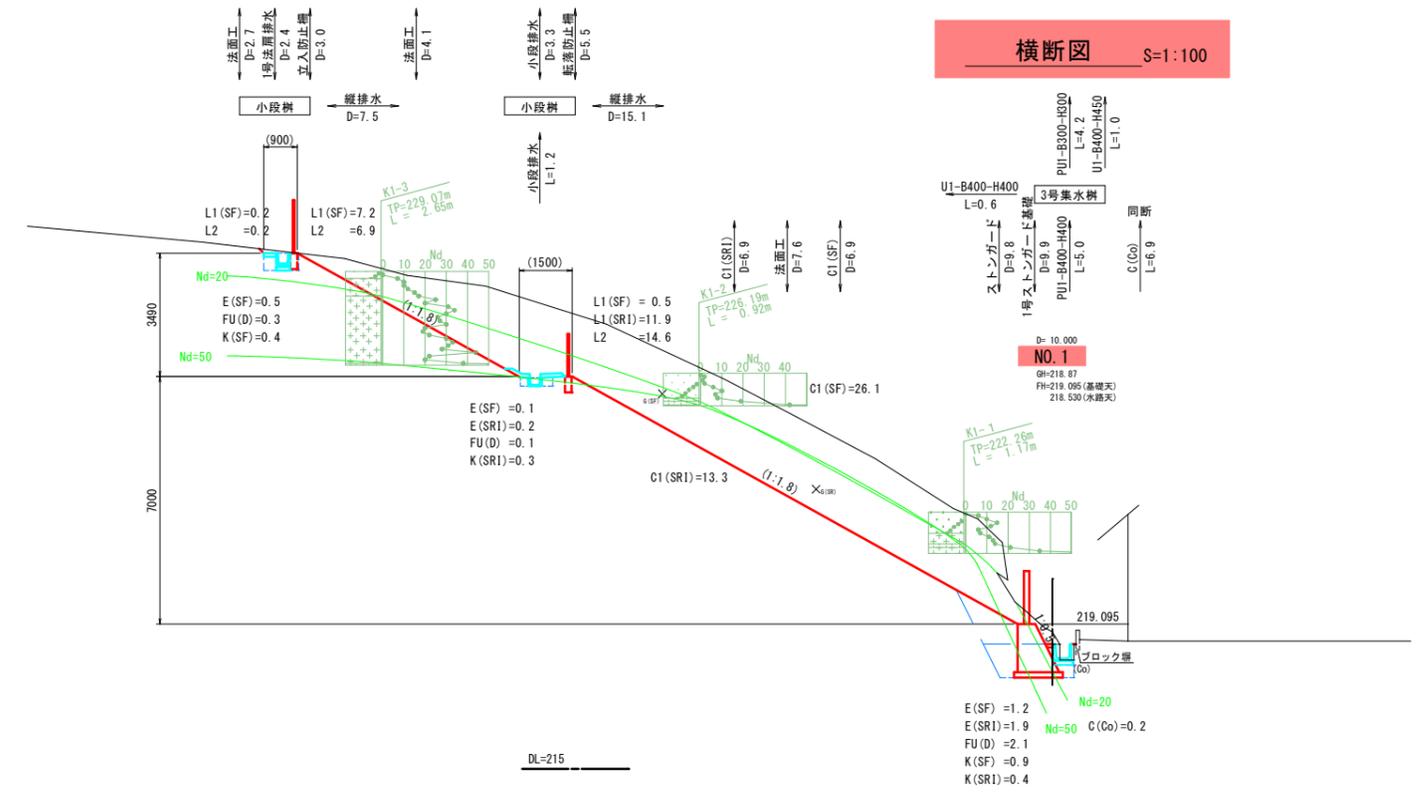
記号	名称
C1()	片切掘削
C(Co)	コンクリート取壊
L1()	切土法面整形
L2	植生基材吹付工
E()	床堀
Fu()	埋戻(区分)
K()	基面整正
(SF)	(砂質土)
(SRI)	(軟岩I)



NO. 1付近

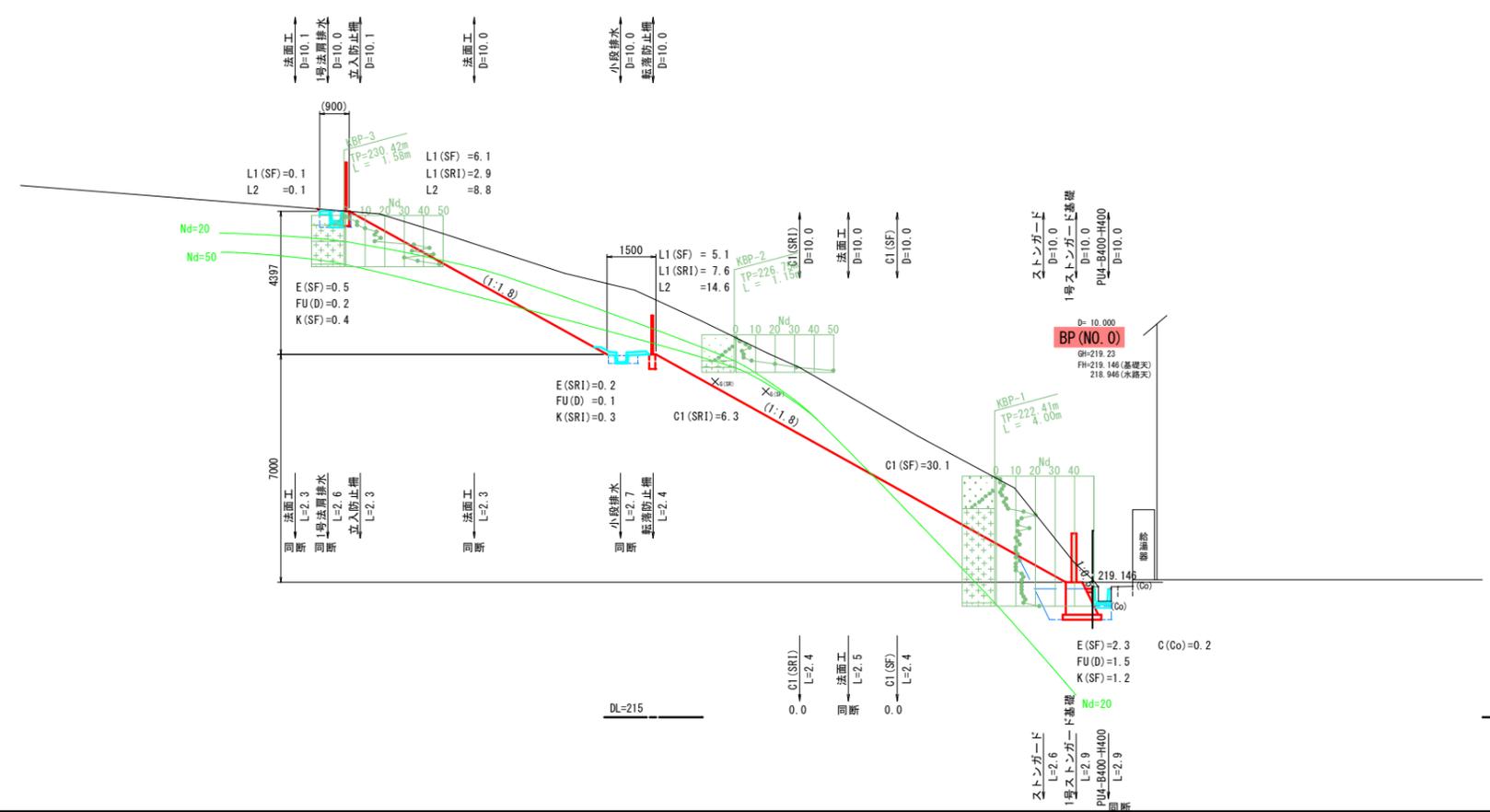
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	標準横断面図		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

横断面 S:1:100



NO. 1
D=10.000
SH-218.87
FH-219.095 (基礎天)
218.530 (水理天)

E(SF)=1.2
E(SRI)=1.9
FU(D)=2.1
K(SF)=0.9
K(SRI)=0.4

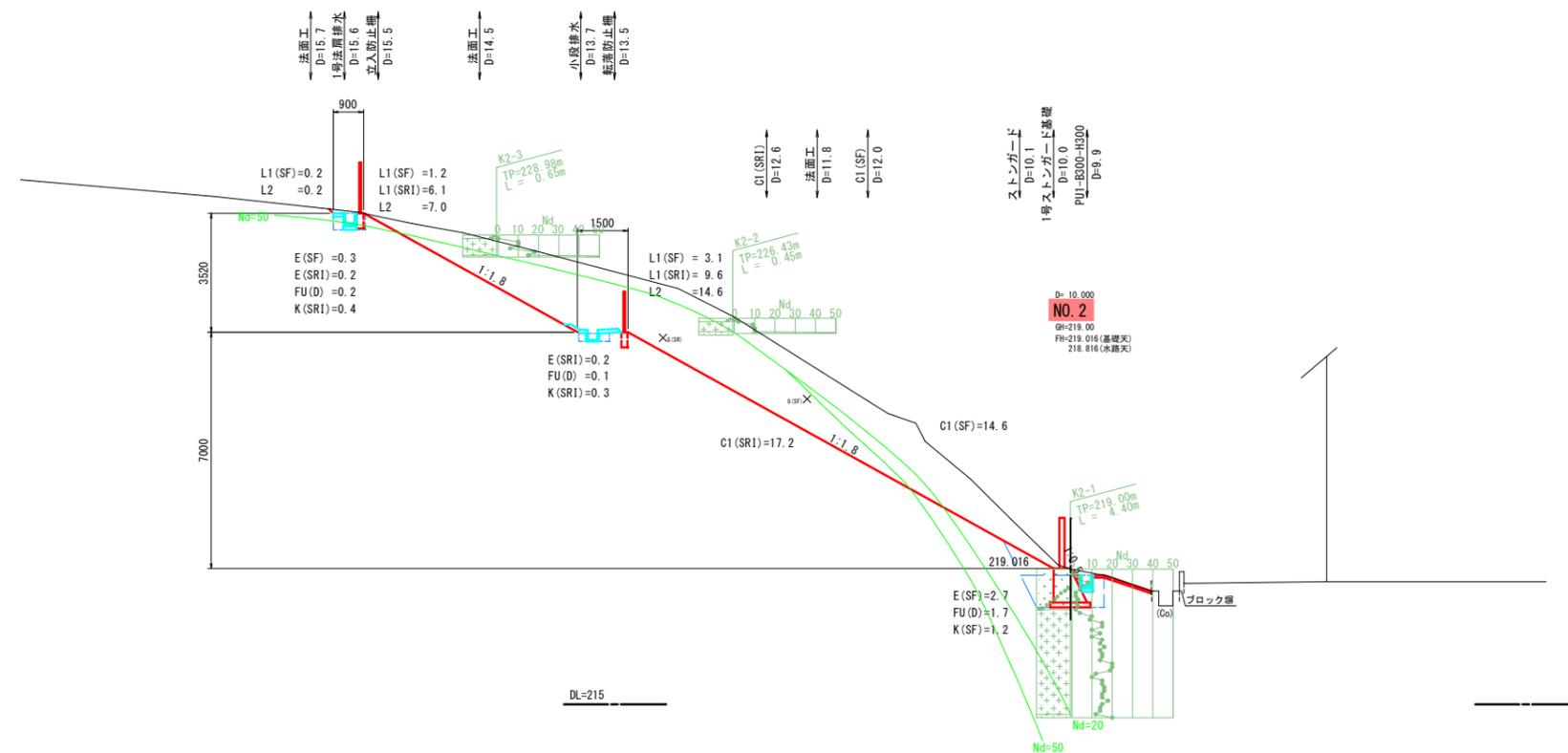
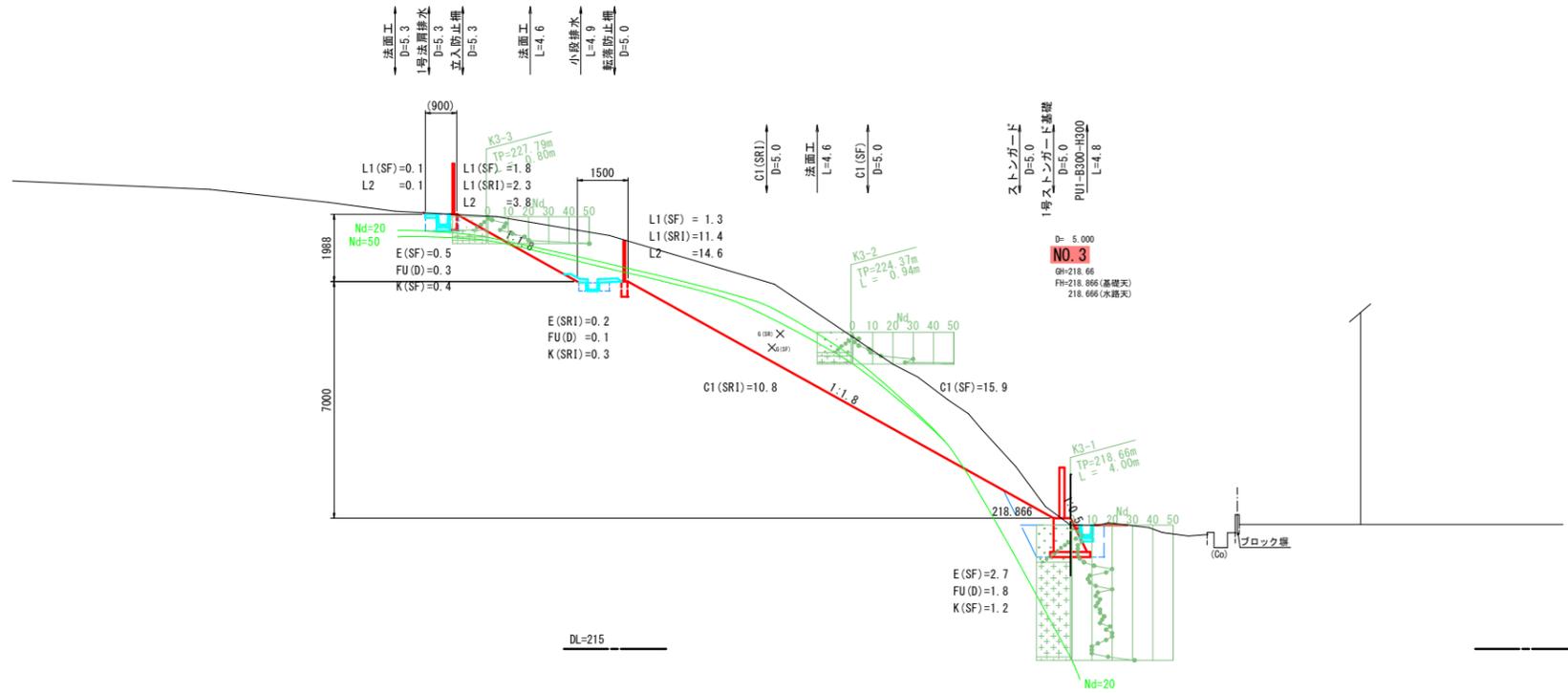


BP(No. 0)
D=10.000
SH-219.23
FH-219.146 (基礎天)
218.946 (水理天)

E(SF)=2.3
FU(D)=1.5
K(SF)=1.2

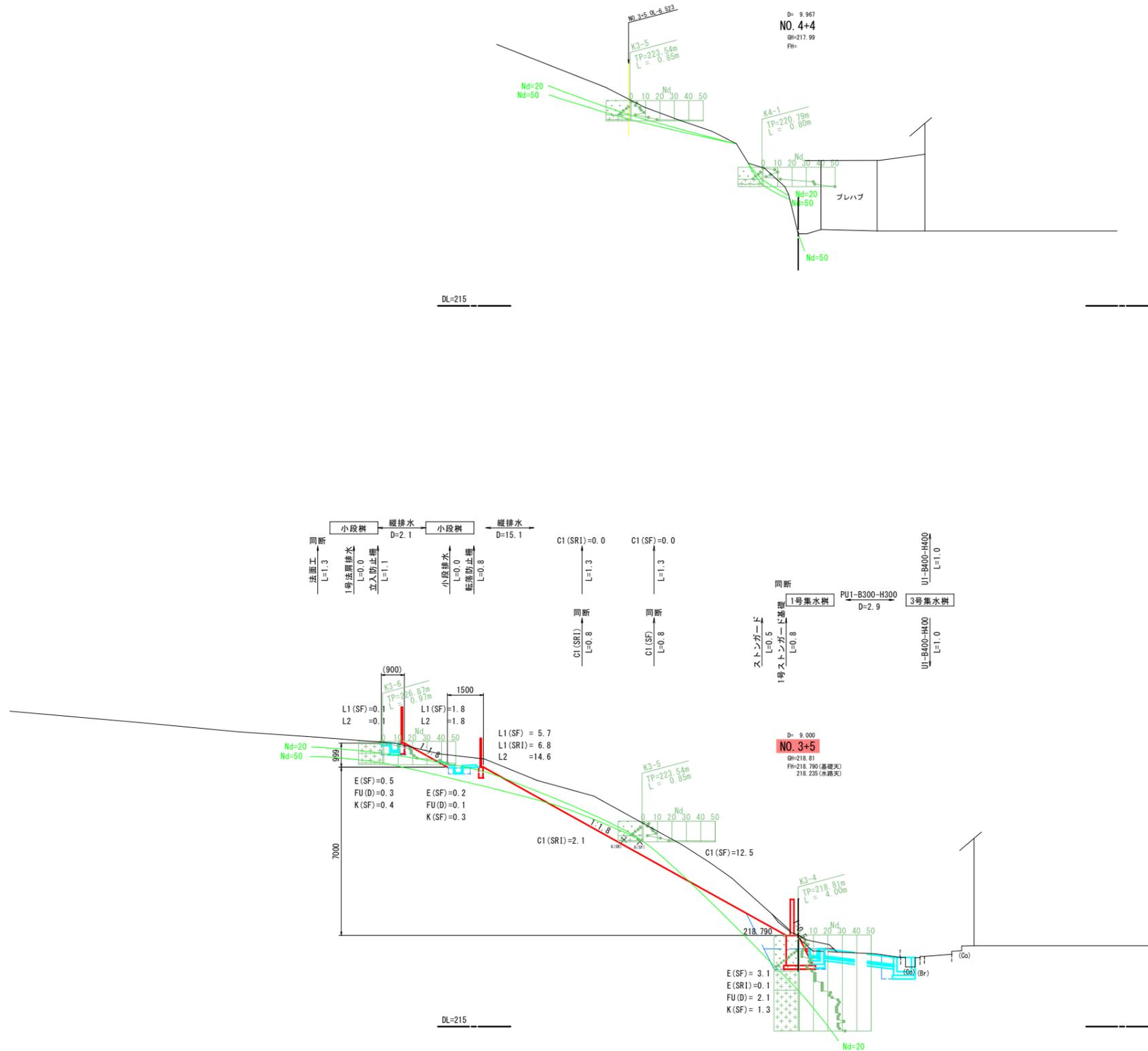
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	横断面 (1)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	4 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

横断図 S=1:100



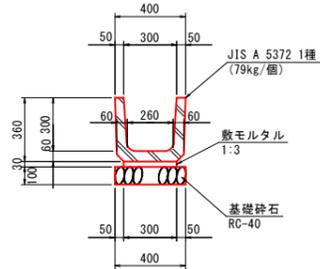
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	横断図 (2)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

横断面 S=1:100



工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	横断面 (3)		
作成年月日			
縮尺	1:100	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

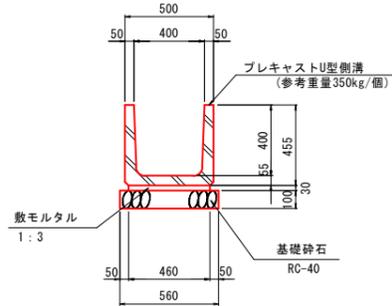
PU1-B300-H300 S=1:20



PU1-B300-H300 10m当り材料表

種別	規格別	単位	数量
側溝	JIS A 5372 1種	個	16.5
目地モルタル	1:2	m ²	0.005
敷モルタル	1:3	m ²	0.090
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.000
		m ³	0.400

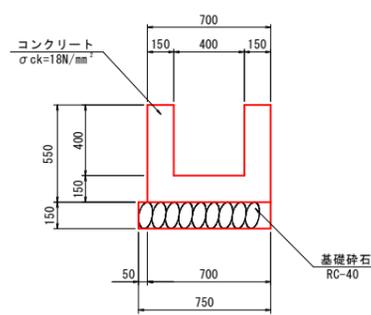
PU4-B400-H400 S=1:20



PU4-B400-H400 10m当り材料表

種別	規格別	単位	数量
側溝	B400-H400	個	5.0
敷モルタル	1:3	m ²	0.129
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	5.600
		m ³	0.560

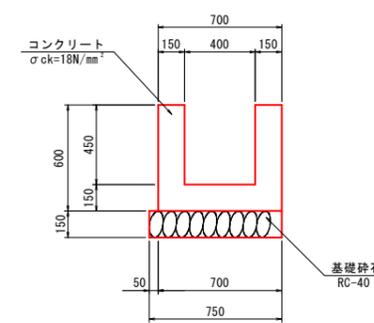
U1-B400-H400 S=1:20



U1-B400-H400 10m当り材料表

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	2.250
型枠	小型構造物	m ²	22.000
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	7.500
		m ³	1.125

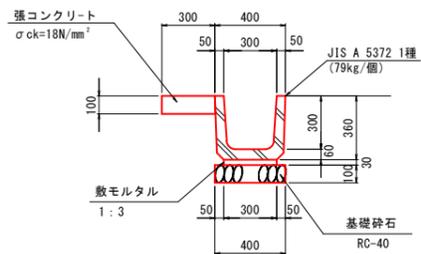
U1-B400-H450 S=1:20



U1-B400-H450 10m当り材料表

種別	規格・寸法	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	2.400
型枠	小型構造物	m ²	24.000
基礎砕石	RC-40 t=15cm	m ²	7.500
		m ³	1.125

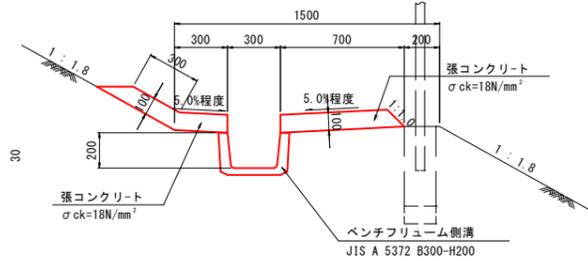
1号法肩排水 S=1:20



1号法肩排水 10m当り材料表

種別	規格別	単位	数量
側溝	B300-H300	個	16.5
目地モルタル	1:2	m ²	0.005
敷モルタル	1:3	m ²	0.090
基礎砕石	RC-40 t=10cm	m ²	4.000
		m ³	0.400
張コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	0.300
型枠		m ²	1.000

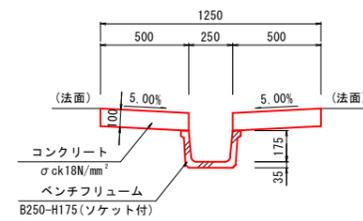
小段排水 (BF-B300-H200) S=1:20



小段排水 10m当り材料表

種別	規格別	単位	数量
側溝	B300-H200	m	10.0
張コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.300
型枠		m ²	2.000

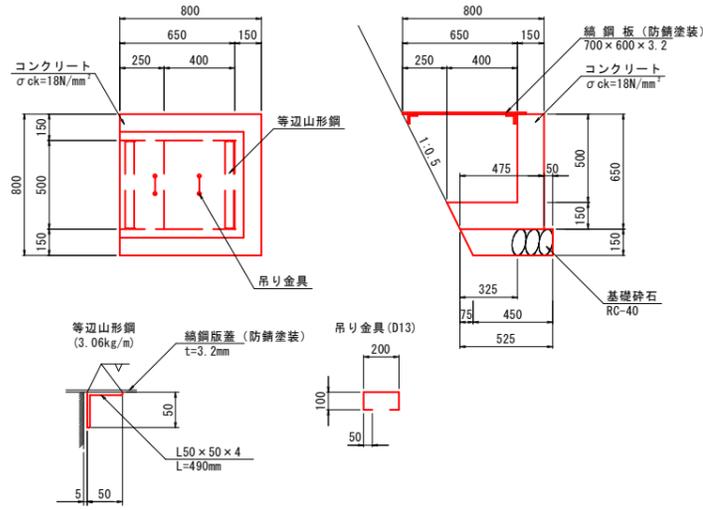
縦排水 S=1:20



1号縦排水 10m当り材料表

種別	規格別	単位	数量
側溝	B250-H175	m	10.0
張コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1.000
型枠		m ²	4.000

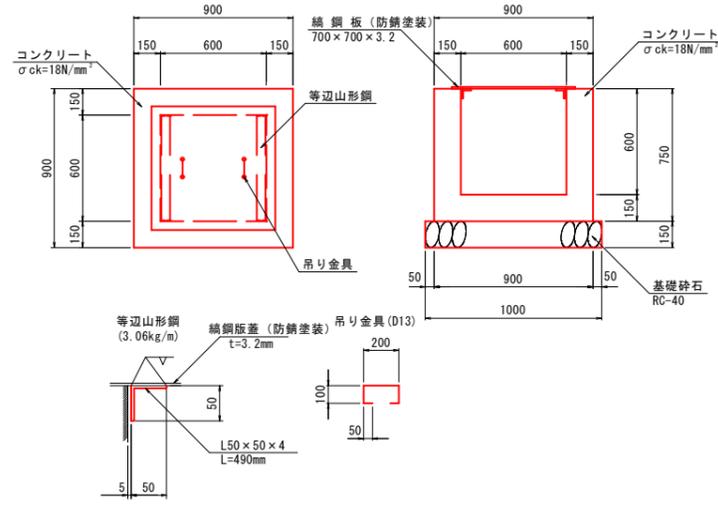
1号集水樹 S=1:20



1号集水樹 1ヶ所当り材料表

種別	規格別	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.200
型枠	小型構造物	m ²	2.308
基礎砕石	RC-40	m ²	0.439
	t=15cm	m ³	0.066
鋼板蓋	t=3.2	kg	11.3
等辺山形鋼	L50 L=490	kg	3.0
吊り金具	D13 L=500	kg	1.0

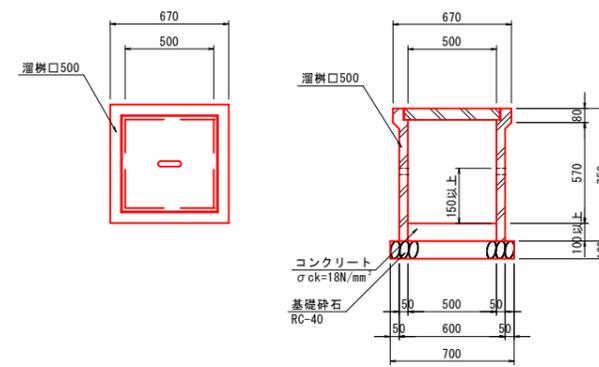
3号集水樹 S=1:20



3号集水樹 1ヶ所当り材料表

種別	規格別	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.392
型枠	小型構造物	m ²	4.500
基礎砕石	RC-40	m ²	1.000
	t=15cm	m ³	0.150
鋼板蓋	t=3.2	kg	13.1
等辺山形鋼	L50 L=590	kg	3.6
吊り金具	D13 L=500	kg	1.0

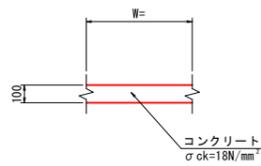
小段樹 S=1:20



小段樹 1ヶ所当り材料表

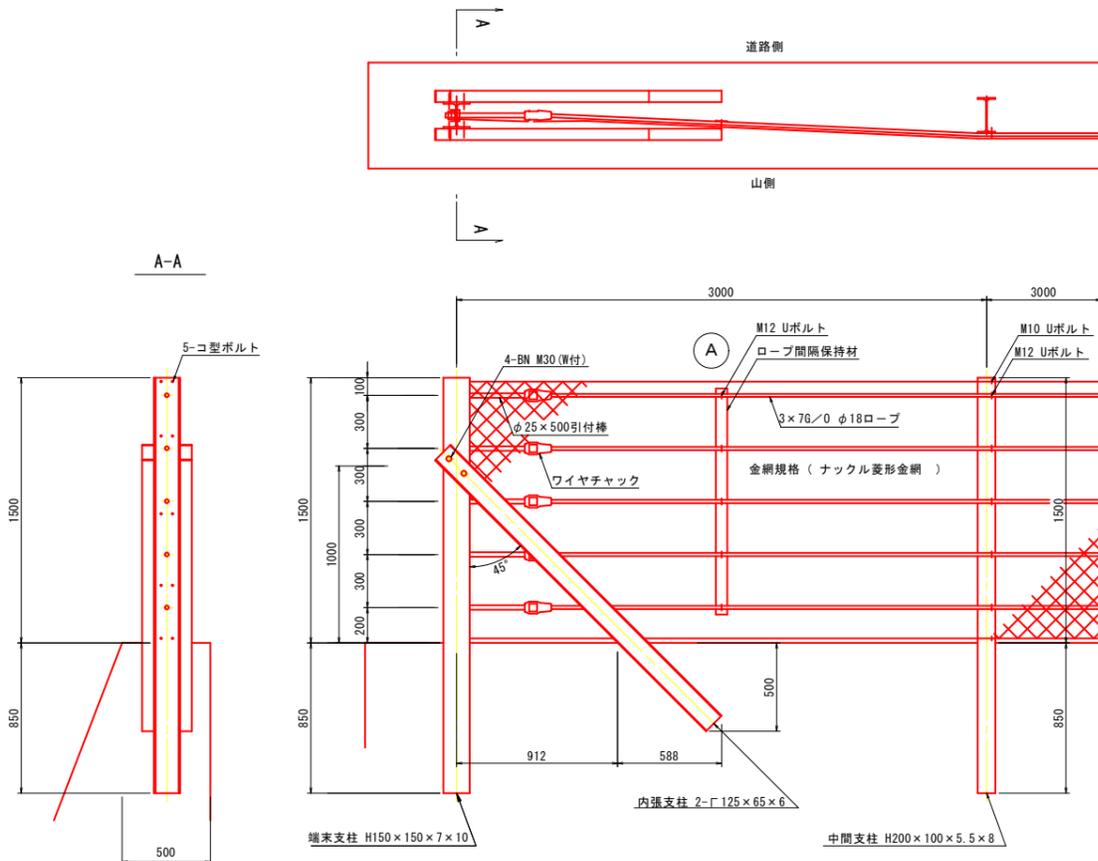
名称	規格	単位	数量
溜樹	□500	個	1.0
底張コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.025
	RC-40	m ²	0.490
基礎砕石	t=10cm	m ³	0.049

張コンクリート S=1:20



工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	構造図(2)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	8 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

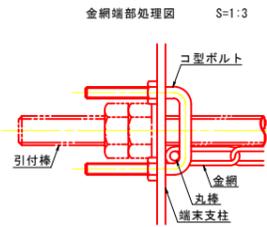
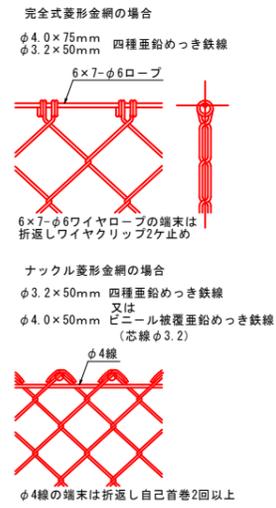
ストンガード (H=1500) S=1:20



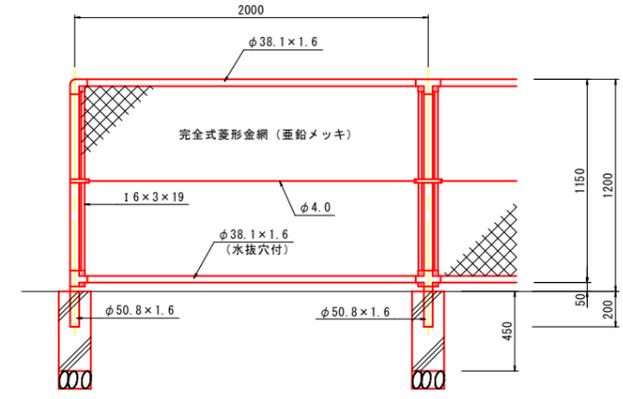
ストンガード (H=1500) 10m当り材料表

種別	規格	単位	数量
ストンガード	H=1.50	m	10.000

A部詳細図 S=1:5
左図に採用金網規格を()内に記入下さい

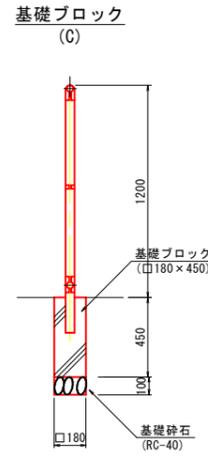


転落防止柵 (H=1200) S=1:20



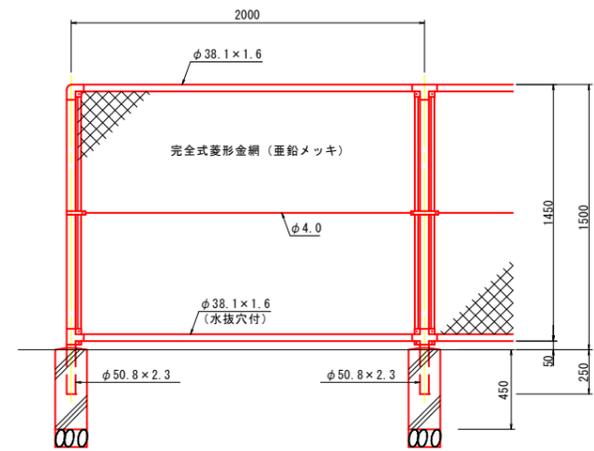
転落防止柵 (H=1200) 10m当り材料表

名称	規格	単位	数量
ネットフェンス	H=1200	m	10.0
基礎ブロック	□180x450	個	5.0
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	0.162



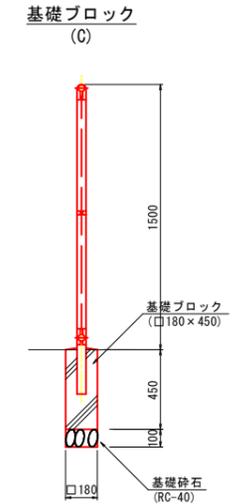
※ 基礎寸法については、設置するフェンス仕様 (網目寸法、鉄線径等) に基づき選定すること。

立入防止柵 (H=1500) S=1:20



立入防止柵 (H=1500) 10m当り材料表

名称	規格	単位	数量
ネットフェンス	H=1500	m	10.0
基礎ブロック	□180x450	個	5.0
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	0.162

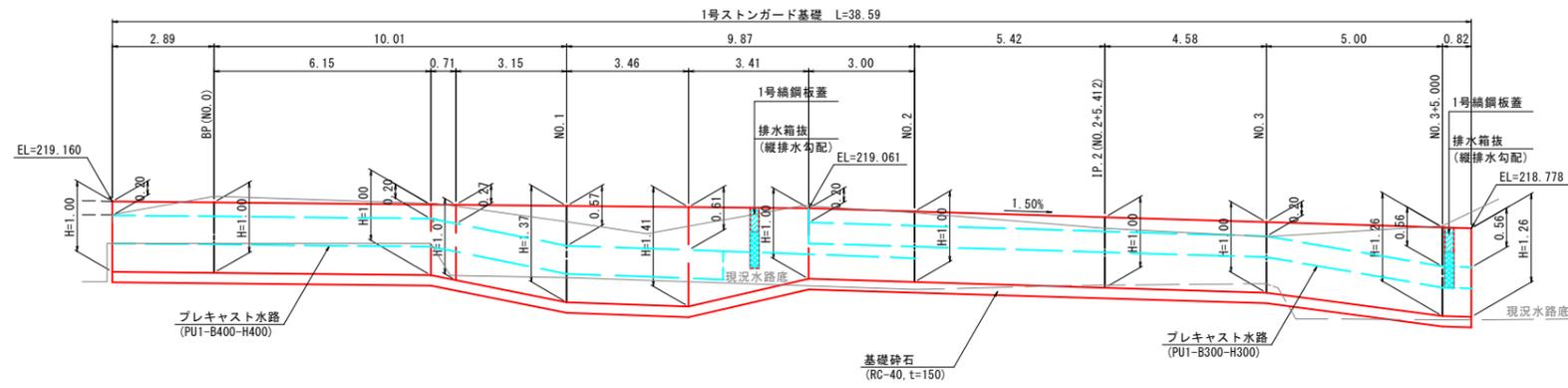


※ 基礎寸法については、設置するフェンス仕様 (網目寸法、鉄線径等) に基づき選定すること。

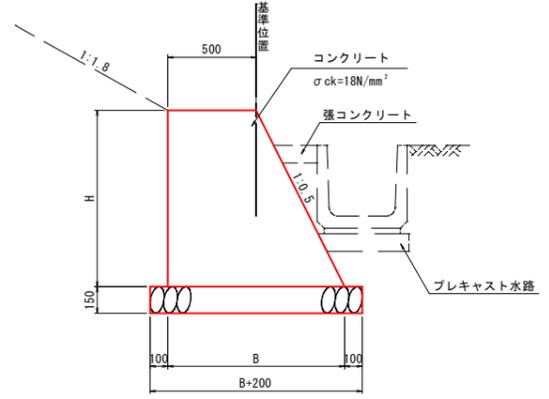
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	構造図 (3)		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

ストーンガード基礎詳細図

NO. 0-2. 9~NO. 3+5. 8

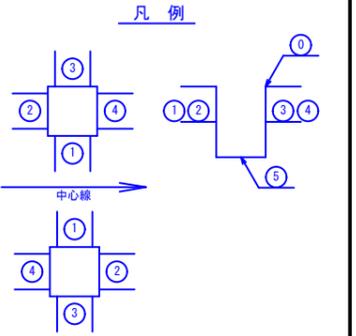
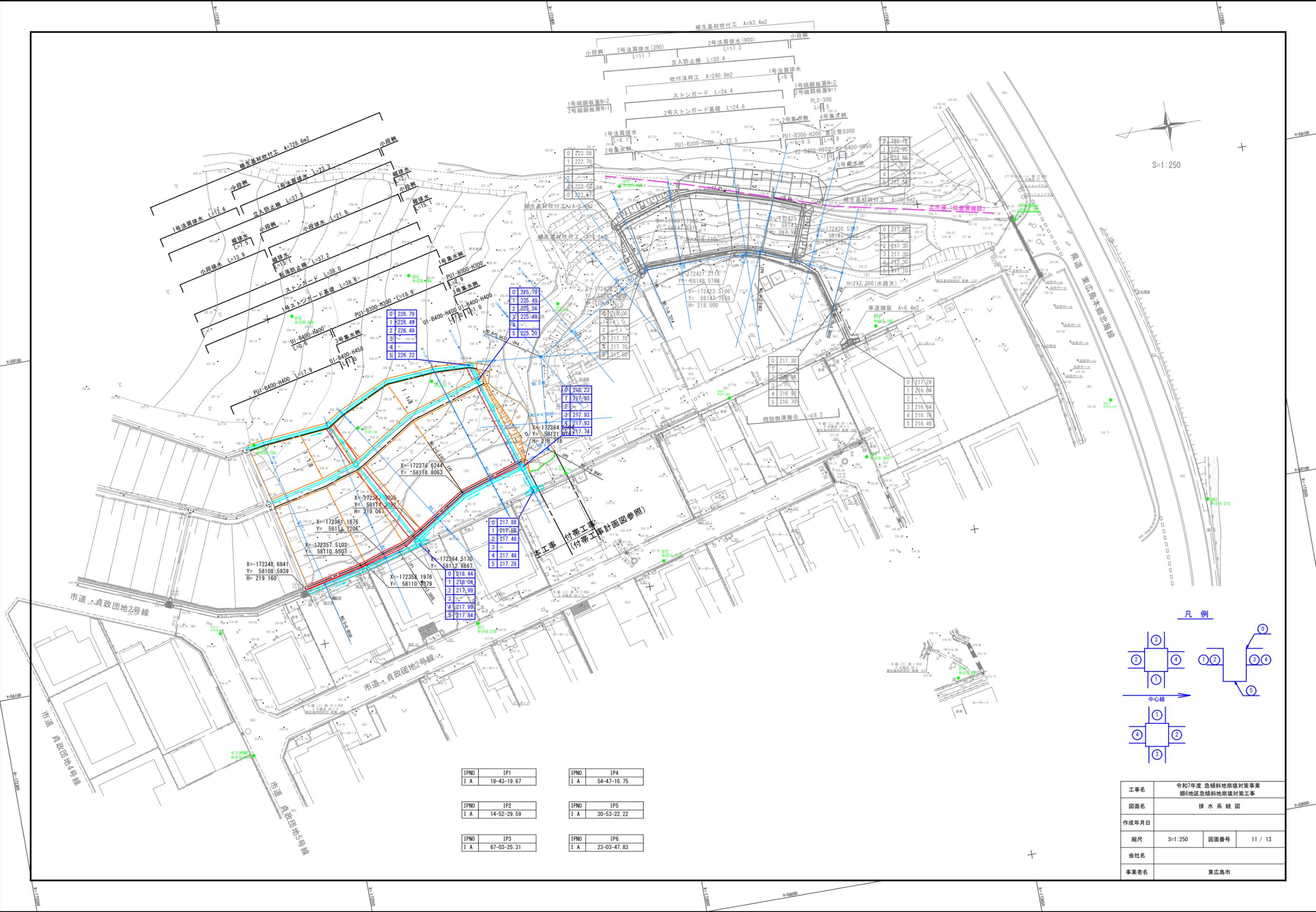
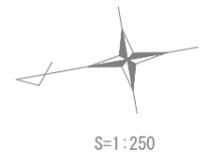


1号ストーンガード基礎 S=1:20



DL=215

工事名	令和7年度 急傾斜地前縁対策事業 郷6地区急傾斜地前縁対策工事		
図面名	ストーンガード基礎詳細図		
作成年月日			
縮尺	H=1:100 V=1:50	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

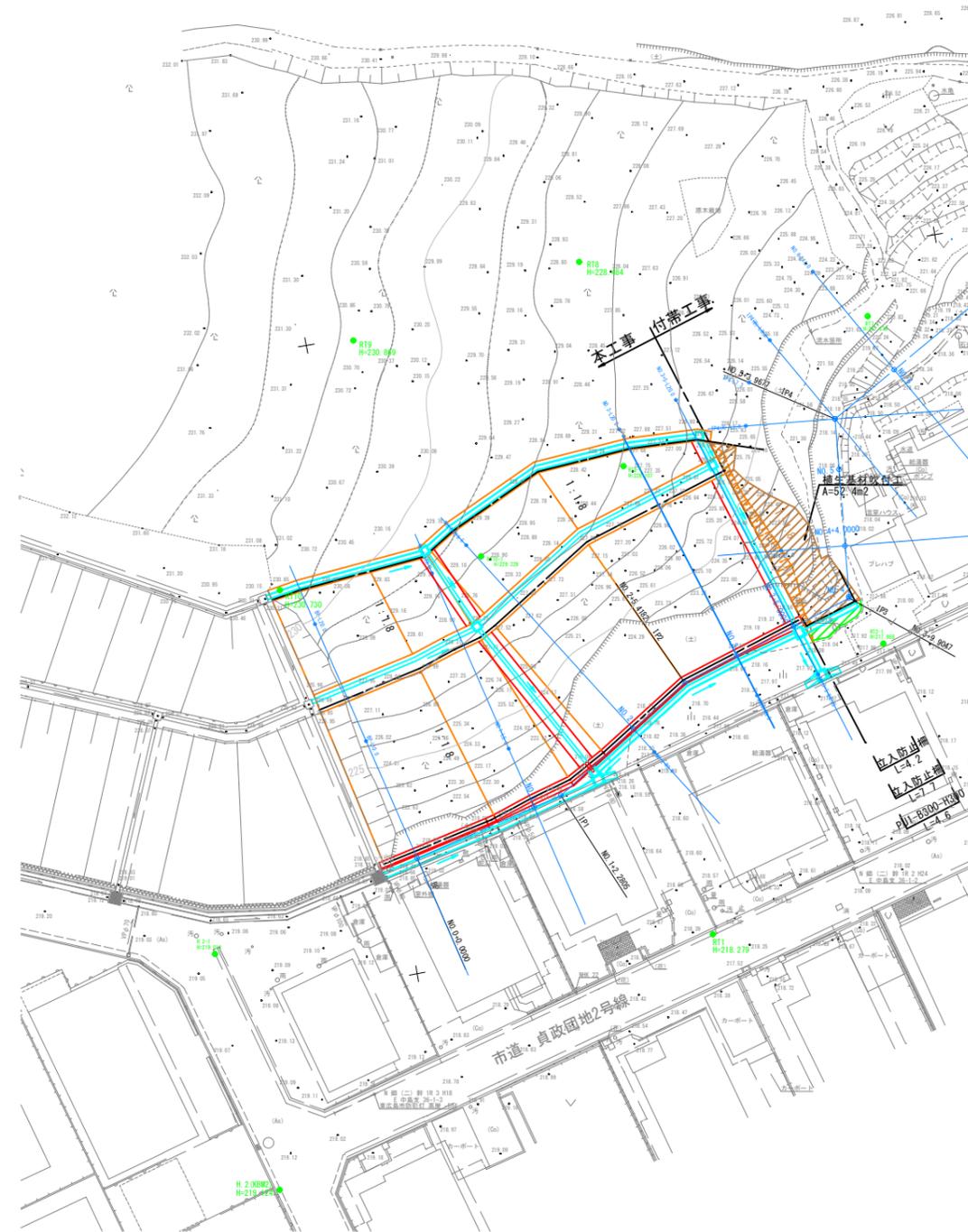


IPNO	IP1	IPNO	IP4
I A	18-43-19.67	I A	54-47-16.75
IPNO	IP2	IPNO	IP5
I A	14-52-29.59	I A	30-53-22.22
IPNO	IP3	IPNO	IP6
I A	67-03-25.31	I A	23-03-47.83

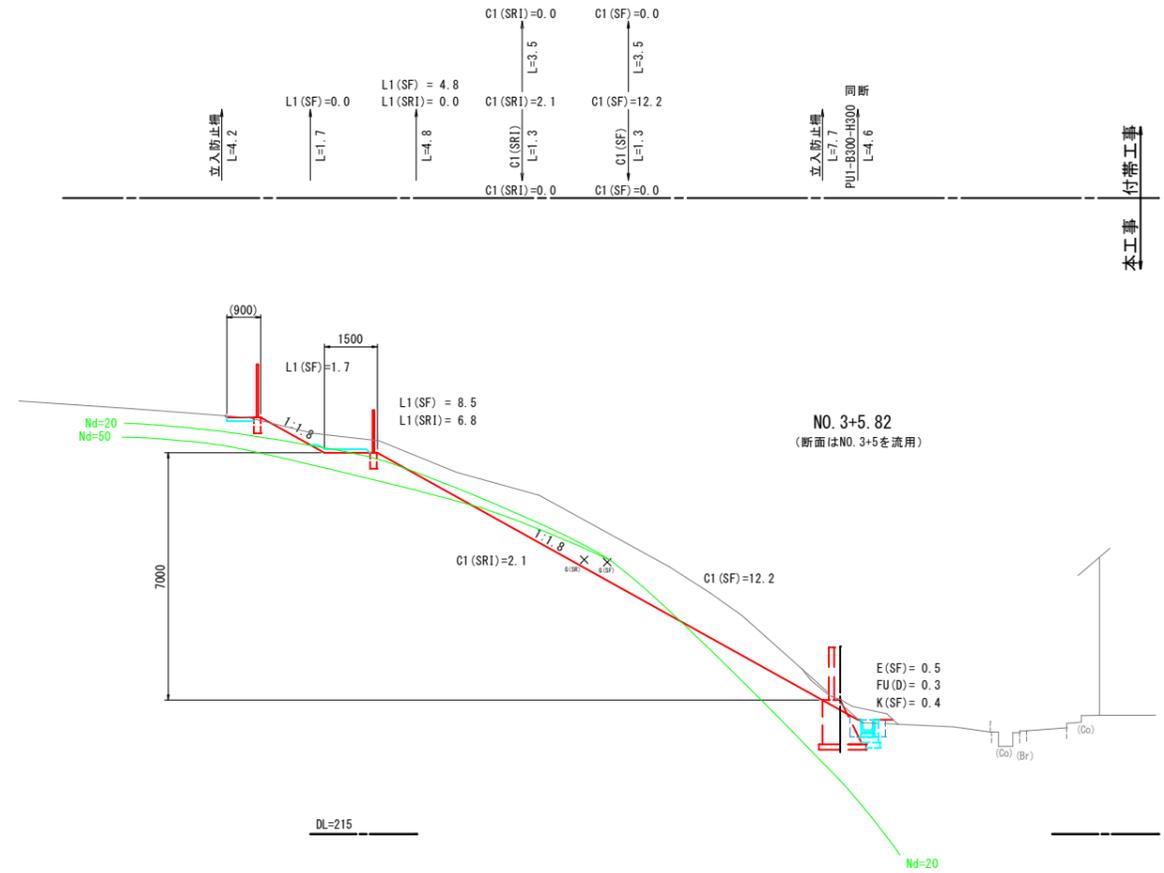
工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	排水系統図		
作成年月日		図面番号	11 / 13
縮尺	S=1:250	会社名	
事業者名	東広島市		

付帯工事計画図

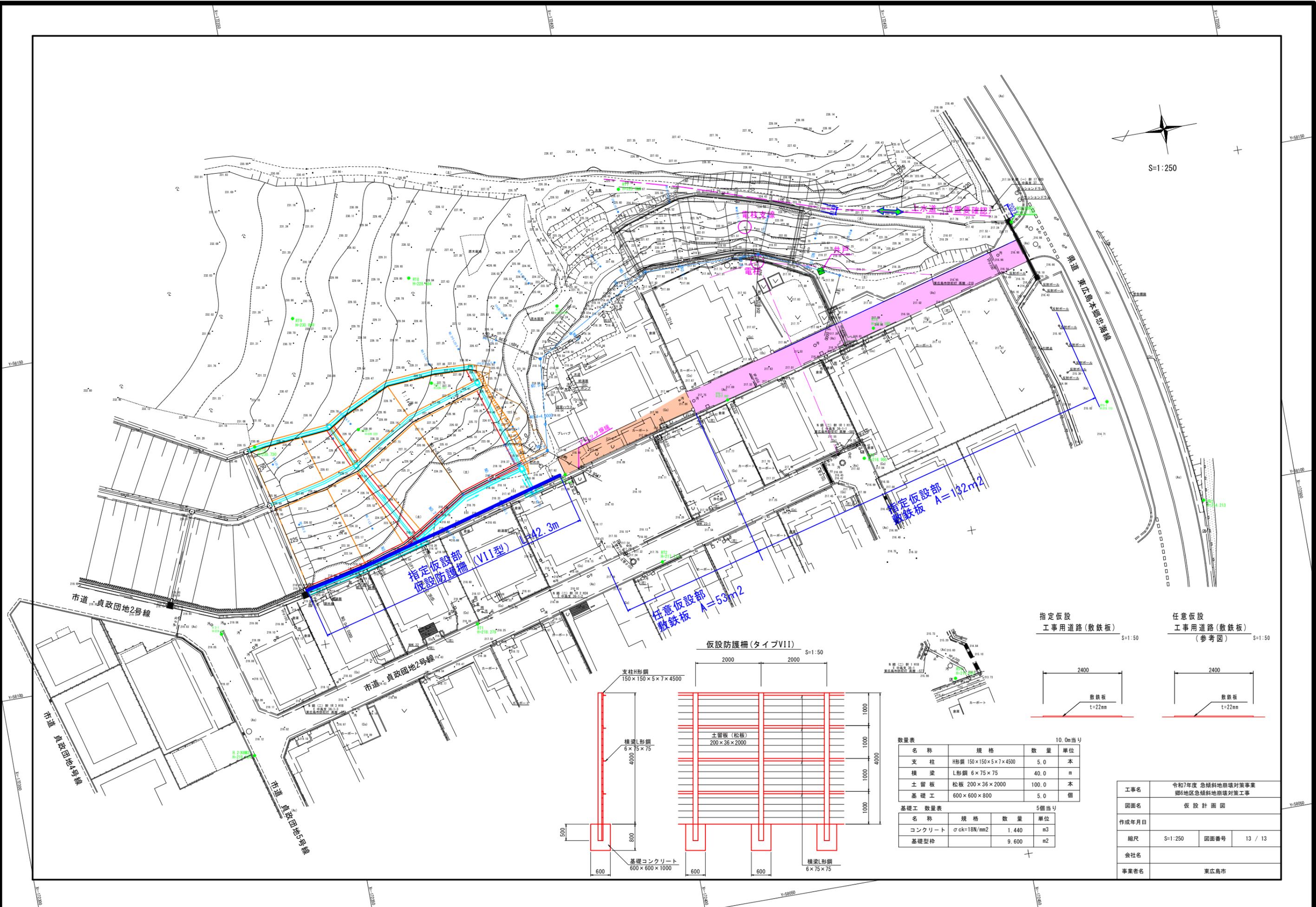
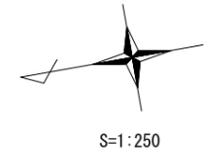
計画平面図
S=1:250



横断面図
S=1:100



工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	付帯工事計画図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	12 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

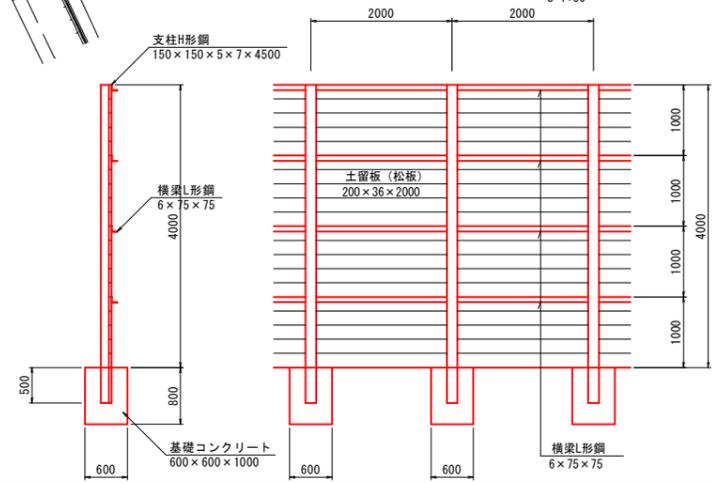


指定仮設部
仮設防護柵 (VI型) $A=42.3m$

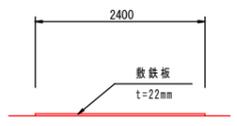
任意仮設部
敷鉄板 $A=53m^2$

指定仮設部
敷鉄板 $A=132m^2$

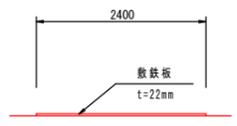
仮設防護柵 (タイプVII) S=1:50



指定仮設
工事用道路 (敷鉄板) S=1:50



任意仮設
工事用道路 (敷鉄板) (参考図) S=1:50



数量表 10.0m当り

名称	規格	数量	単位
支柱	H形鋼 150×150×5×7×4500	5.0	本
横梁	L形鋼 6×75×75	40.0	m
土留板	松板 200×36×2000	100.0	本
基礎工	600×600×800	5.0	個

基礎工 数量表 5個当り

名称	規格	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	1.440	m ³
基礎型枠		9.600	m ²

工事名	令和7年度 急傾斜地崩壊対策事業 郷6地区急傾斜地崩壊対策工事		
図面名	仮設計画図		
作成年月日			
縮尺	S=1:250	図面番号	13 / 13
会社名			
事業者名	東広島市		

参 考 図 書

工事名称：令和7年度

急傾斜地崩壊対策事業

郷6地区急傾斜地崩壊対策工事

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。
- 3 その他
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一
覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地
(一時たい積)のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
砂・砂質土・礫 質土	大地リサイク ルセンター	東広島市福富町上 戸野 2776-1	12.6km
軟岩	株式会社大地 リサイクルセ ンター第3処 分場	東広島市河内町戸 野字荏田 5861	10.9km

- ・当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設
に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
Co 殻(無筋)	有限会社トラ スト	東広島市西条町上 三永 348-14	12.1km
発生木材	三好林業有限 会社処分・リサ イクル施設	東広島市高屋町造 賀 17390-2	6.9km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 44 東広島市 00-07.04.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 07 砂防・地すべり等工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費 郷6地区					X1000
斜面对策					Y1D03 レベル1
	1	式			
砂防土工					Y1D0301 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1D030101 レベル3
	1	式			
掘削 砂質土					Y1D03010101 レベル4
	710	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	710	m3			単第0 -0001 表
掘削 軟岩					Y1D03010101 レベル4
	420	m3			
掘削 軟岩 片切掘削					SPK24040001 00
	420	m3			単第0 -0002 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	420	m3			単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1D030107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部)					Y1D03010701 レベル4
	690	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK24040025 00
	230	m2			単第0 -0004 表
法面整形 切土部 現場制約無し 軟岩I					SPK24040025 00
	460	m2			単第0 -0005 表
残土処理工					Y1D030109 レベル3
	1	式			
土砂等運搬					Y1D03010902 レベル4
	1,170	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	720	m3			単第0 -0006 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	450	m3			単第0 -0006 表
残土等処分					Y1D03010903 レベル4
	1,170	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
残土処分費 砂質土 大地リサイクルセンター	720	m3			F000000100 00
残土処分費 軟岩 (株)大地リサイクルセンター第3処分場	450	m3			F000000200 00
法面工	1	式			Y1D0303 レベル2
吹付工	1	式			Y1D030302 レベル3
植生基材吹付 厚5cm	730	m2			Y1D01050104 レベル4
植生基材吹付工 厚5cm [規]500m2以上1,000m2未満	730	m2			SS000271 00 単第0 -0007 表
山腹水路工	1	式			Y1D0305 レベル2
作業土工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り					Y4999 レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	20	m3			単第0 -0008 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	9	m3			単第0 -0008 表
埋戻し					Y4999 レベル4
	1	式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	20	m3			単第0 -0009 表
山腹集水路・排水路工					Y1D030501 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 PU1-B300-H300					Y4999 レベル4
	22	m			
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]					SDT00013 00
	22	m			単第0 -0010 表
プレキャストU型側溝 PU4-B400-H400					Y4999 レベル4
	18	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	18	m			SDT00013 00 単第0 -0011 表
1号法肩水路	36	m			Y4999 レベル4
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]	36	m			SDT00013 00 単第0 -0010 表
1号法肩水路 張コンクリート	36	m			V000000020 00 単第0 -0012 表
小段排水	36	m			Y4999 レベル4
小段排水	36	m			V000000030 00 単第0 -0015 表
縦排水	40	m			Y4999 レベル4
縦排水 BF-B250-H175 H=4.5以上	22	m			V000000040 00 単第0 -0019 表
縦排水 BF-B250-H175 H=4.5以下	18	m			V000000041 00 単第0 -0023 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打水路 U1-B400-H400	3	m			Y4999 レベル4
U1-B400-H400	3	m			V000000050 00 単第0 -0026 表
現場打水路 U1-B400-H450	1	m			Y4999 レベル4
U1-B400-H450	1	m			V000000060 00 単第0 -0029 表
1号集水桝	1	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.20m3以上0.22m3以下	1	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0030 表
縞鋼板蓋 700×600×3.2	1	箇所			V000000070 00 単第0 -0031 表
3号集水桝	2	箇所			Y4999 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-40BB 0.38m3を超え0.40m3以下	2	箇所			SPK24040105 00 単第0 -0034 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
縞鋼板蓋 700×700×3.2	2	箇所			V00000080 00 単第0 -0035 表
小段栴	4	箇所			Y4999 レベル4
小段栴	4	箇所			V000000110 00 単第0 -0036 表
張コンクリート ck=18N/mm2 t=10cm	8	m2			Y4999 レベル4
コンクリート打設工 張りコンクリート Co厚さ100mm 18-8-20BB	8	m2			S1040011 00 単第0 -0040 表
柵工	1	式			Y2999 レベル2
落石防護柵	1	式			Y3999 レベル3
ストンガード基礎 ck=18N/mm2	39	m			Y4999 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	31	m3			SPK24040070 00 単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ストーンガード H=1500	38	m			Y4999 レベル4
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 端末支柱設置_柵高1.5m -	2	本			SS000157 00 単第0 -0042 表
落石防護柵 支柱設置工(中間及び端末) 中間支柱設置_柵高1.5m -	16	本			SS000157 00 単第0 -0043 表
落石防護柵ロープ金網設置工(間隔保持材付) 柵高1.50m_ロープ本数5本 [規]15m以上 - - -	38	m			SS000159 00 単第0 -0044 表
防護柵工	1	式			Y1B010601 レベル3
転落防止柵 H=1200	37	m			Y4999 レベル4
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り(t=10cm)	20	基			SPK24040251 00 単第0 -0045 表
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	37	m			SPK24040252 00 単第0 -0046 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1200	37	m			TTPCH0012 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
立入防止柵 H=1500	37	m			Y4999 レベル4
基礎ブロック,鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り(t=10cm)	20	基			SPK24040251 00 単第0 -0045 表
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m	37	m			SPK24040252 00 単第0 -0046 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6,3.2×56支柱めっき H1500	37	m			TTPCH0013 00
作業土工	1	式			Y3999 レベル3
床掘り	1	式			Y4999 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	90	m3			SPK24040015 00 単第0 -0008 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK24040015 00 単第0 -0008 表
埋戻し	1	式			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	70	m3			SPK24040020 00 単第0 -0009 表
構造物取壊し工	1	式			Y2999 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y3999 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	5	m3			Y4999 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	5	m3			SDT00031 00 単第0 -0047 表
運搬処理工	1	式			Y3999 レベル3
殻運搬 Co殻(無筋)	5	m3			Y4999 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	5	m3			SPK24040151 00 単第0 -0048 表
殻処分 Co殻(無筋)	11	t			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
殻処分費 Co殻 有限会社トラスト	11	t			F000000400 00
雑工					Y2999 レベル2
	1	式			
雑工					Y3999 レベル3
	1	式			
現場発生品運搬・処分 松杭					Y4999 レベル4
	5	m3			
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)					SPK24040410 00
	4	t			単第0 -0049 表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し クレーン装置付BT2t級2.9t吊					SPK24040411 00
	4	t			単第0 -0050 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
伐採木処分費 三好林業(有)処分・リサイクル施設					F000000500 00
	5	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1A0115 レベル2
仮設防護柵	1	式			Y3999 レベル3
仮設防護柵 タイプ	1	式			Y4999 レベル4
仮設防護柵工 H型鋼 15×15×0.7×600	42	m			SHD20017 00
	42	m			単第0 -0051 表
基礎コンクリート 600×600×800					V000000100 00
	23	個			単第0 -0056 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	7	m3			単第0 -0008 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	7	m3			単第0 -0009 表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	7	m3			単第0 -0047 表
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし D1D区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)					SPK24040151 00
	7	m3			単第0 -0048 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
殻処分費 Co殻 有限会社トラスト	16	t			F000000400 00
敷鉄板 指定仮設	132	m2			Y1A01150104レベル4
敷鉄板賃料 22×1219×2438,513kg/枚 賃貸期間132日	45	枚			S1050029 00 単第0 -0059 表
敷鉄板設置	132	m2			S1050041 00 単第0 -0060 表
敷鉄板撤去	132	m2			S1050043 00 単第0 -0062 表
敷鉄板 任意仮設	1	式			Y1A01150104レベル4
敷鉄板賃料 22×1219×2438,513kg/枚 賃貸期間132日	18	枚			S1050029 00 単第0 -0059 表
敷鉄板設置	53	m2			S1050041 00 単第0 -0060 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板撤去					S1050043 00
	53	m2			単第0 -0062 表
付帯工事					Y1999 レベル1
	1	式			
付帯土工					Y2999 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1D030101 レベル3
	1	式			
掘削 砂質土					Y1D03010101 レベル4
	30	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK24040001 00
	30	m3			単第0 -0001 表
掘削 軟岩					Y1D03010101 レベル4
	5	m3			
掘削 軟岩 片切掘削					SPK24040001 00
	5	m3			単第0 -0002 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK24040007 00
	5	m3			単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工					Y1D030107 レベル3
	1	式			
法面整形(切土部)					Y1D03010701 レベル4
	50	m2			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土					SPK24040025 00
	30	m2			単第0 -0004 表
法面整形 切土部 現場制約無し 軟岩I					SPK24040025 00
	20	m2			単第0 -0005 表
残土処理工					Y1D030109 レベル3
	1	式			
土砂等運搬					Y1D03010902 レベル4
	35	m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	30	m3			単第0 -0006 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)					SPK24040002 00
	5	m3			単第0 -0006 表
残土等処分					Y1D03010903 レベル4
	35	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
残土処分費 砂質土 大地リサイクルセンター	30	m3			F000000100 00
残土処分費 軟岩 (株)大地リサイクルセンター第3処分場	5	m3			F000000200 00
法面工					Y1D0303 レベル2
	1	式			
吹付工					Y1D030302 レベル3
	1	式			
植生基材吹付 厚5cm					Y1D01050104 レベル4
	50	m2			
植生基材吹付工 厚5cm [規]500m2以上1,000m2未満					SS000271 00
	50	m2			単第0 -0007 表
排水構造物工					Y2999 レベル2
	1	式			
作業土工					Y3999 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り					Y4999 レベル4
	1	式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040015 00
	2	m3			単第0 -0008 表
埋戻し					Y4999 レベル4
	1	式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK24040020 00
	1	m3			単第0 -0009 表
側溝工 プレキャスト側溝					Y3999 レベル3
	1	式			
プレキャストU型側溝 PU1-B300-H300					Y4999 レベル4
	5	m			
U型側溝 鉄筋コンクリートU形(JIS_A_5372) 300B[300×300×600]					SDT00013 00
	5	m			単第0 -0010 表
張コンクリート ck=18N/mm2 t=10cm					Y4999 レベル4
	2	m2			
コンクリート打設工 張りコンクリート Co厚さ100mm 18-8-20BB					S1040011 00
	2	m2			単第0 -0040 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵工					Y1B010601 レベル3
	1	式			
立入防止柵 H=1500					Y4999 レベル4
	12	m			
基礎ブロック, 鋼管基礎 基礎ブロック 金網柵 基礎砕石有り (t=10cm)					SPK24040251 00
	7	基			単第0 -0045 表
金網・支柱(立入防止柵) 基礎ブロック 支柱間隔2m					SPK24040252 00
	12	m			単第0 -0046 表
ネットフェンス<丸パイプ型>亜鉛めっき Z-GS6, 3.2×56支柱めっき H1500					TTPCH0013 00
	12	m			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0063 表
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
木根等撤去費	1,000	m2			YZZ05001001 レベル4
伐木・伐竹(伐木除根) 伐木(機械施工)	1,000	m2			SPK24040179 00 単第0 -0066 表
除根(伐木除根)	1,000	m2			SPK24040180 00 単第0 -0067 表
集積積込み(機械施工)(伐木除根) 除根作業有り	1,000	m2			SPK24040182 00 単第0 -0068 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
木根等処分費					YZZ05001001レベル4
	120	m3			
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 運搬距離7.0km以下(6.0km超)					SPK24040185 00
	100	m3			単第0 -0069 表
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業有り DID区間無し 運搬距離7.0km以下(6.0km超)					SPK24040185 00
	20	m3			単第0 -0069 表
【準備費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0047
伐採木処分費 三好林業(有)処分・リサイクル施設					F000000500 00
	100	m3			
根株処分費 三好林業(有)処分・リサイクル施設					F000000700 00
	20	m3			
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 27.26% 労務構成比:

61.70%

材料構成比: 11.04%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0025

掘削
軟岩 片切掘削

SPK24040001

単第0 -0002 表

1

m3 当り

機械構成比: 22.28%

労務構成比: 72.44%

材料構成比: 5.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,399.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	13.85%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	6.98%		大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級		MTPC00039 MTPT00039
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	40.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	13.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK24040007

単第0 -0003 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 43.43%

労務構成比:

37.88%

材料構成比:

18.69%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

236.18000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	43.43%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
運転手(特殊)	37.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0004 表

切土部 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.71%

労務構成比:

80.61%

材料構成比: 9.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

874.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0005 表

切土部 現場制約無し

軟岩I

1

m2 当り

機械構成比: 8.73%

労務構成比: 82.57%

材料構成比: 8.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,137.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	8.73%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	42.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	20.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	20.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=4 軟岩I			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK24040002

単第0 -0006 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 24.45% 労務構成比:

63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,179.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

床掘り

SPK24040015

単第0 -0008 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 19.87%

労務構成比:

72.99%

材料構成比:

7.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,170.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0033

埋戻し

SPK24040020

単第0 -0009 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.48%

労務構成比: 86.47%

材料構成比: 4.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,871.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.90%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.58%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

コンクリート打設工
張コンクリート Co厚さ100mm

S1040011

単第0 -0013 表

18-8-20BB

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.100	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	12.100	m3			
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=100 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0014 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,483.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

コンクリート打設工
小段排水溝 Co厚さ100mm

S1040009
18-8-20BB

単第0 -0017 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.800	人			
特殊作業員	3.800	人			
普通作業員	5.400	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.100	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	12.100	m3			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.500	日			
諸雑費	1.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 小段排水溝 C=3 施工高さ 4.5m超15.0m以下 E=1 18-8-20BB H=2 小型車割増有			B=1 施工幅 4.0m以下 D=1 - G=100 コンクリート厚さ(mm)		

施工単価表

コンクリート打設工
縦排水溝 Co厚さ100mm

S1040009
18-8-20BB

単第0 -0021 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.900	人			
特殊作業員	5.000	人			
普通作業員	8.000	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.100	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	12.100	m3			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	1.900	日			
諸雑費	0.5	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 縦排水溝 C=3 施工高さ 4.5m超15.0m以下 E=1 18-8-20BB H=2 小型車割増有			B=1 施工幅 4.0m以下 D=1 - G=100 コンクリート厚さ(mm)		

施工単価表

コンクリート打設工
縦排水溝 Co厚さ100mm

S1040009

単第0 -0024 表

18-8-20BB

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.500	人			
特殊作業員	2.100	人			
普通作業員	5.800	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.100	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	12.100	m3			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準・クレーン付]山0.8m3 2.9t 超低騒音(排出ガス対策型2014年規制)	16.500	時間			単第0-0025 表
諸雑費	1.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 縦排水溝 C=2 施工高さ -6.5m以上4.5m以下 E=1 18-8-20BB H=2 小型車割増有			B=1 施工幅 4.0m以下 D=1 - G=100 コンクリート厚さ(mm)		

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0027 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

47.07%

材料構成比:

52.93%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

37,056.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	29.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	52.93%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0053

基礎碎石

SPK24040034

単第0 -0028 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0056

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK24040105

単第0 -0030 表

18-8-40BB

0.20m3以上0.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.76% 労務構成比:

88.45% 材料構成比: 10.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

39,552.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.64%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	35.11%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	27.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.13%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	10.07%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-40BB

SPK24040105

単第0 -0034 表

0.38m3を超え0.40m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.92% 労務構成比:

85.64%

材料構成比:

13.44%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

58,359.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.80%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	33.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	12.67%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK24040095

単第0 -0037 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.89%

労務構成比:

80.76%

材料構成比:

3.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,153.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.82%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	10.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

蓋版
材料別途 40<重量 170

SDT00017

単第0 -0038 表

1

枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40を超え170kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 昼間施工 E=2 40<重量 170 G=2 法面小段面			B=10 F=1	材料別途 時間的制約なし	

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0039 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 36.88%

材料構成比: 63.12%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

31,375.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.12%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

コンクリート打設工
張りコンクリート Co厚さ100mm

S1040011
18-8-20BB

単第0 -0040 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	12.100	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	12.100	m3			
諸雑費	3.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=100 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0070

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.19%

労務構成比:

SPK24040070

基礎砕石有り 均しCo無し

68.59%

材料構成比:

28.22%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0041 表

標準単価: 1

m3 当り

66,896.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.20%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	27.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎ブロック, 鋼管基礎

SPK24040251

単第0 -0045 表

基礎ブロック 金網柵

基礎砕石有り (t=10cm)

1

基 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

81.33%

材料構成比:

18.67%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,016.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	72.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
フェンス用基礎ブロック 200×200×450mm 参考質量31kg	18.67%		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45(cm)		TTPC00366 TTPT00366
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック D=2 基礎砕石有り (t=10cm)			B=1 金網柵 E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK24040252

単第0 -0046 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比:

0.00%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,279.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 D=1 基礎ブロック -(全ての費用)			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

殻運搬

SPK24040151

単第0 -0048 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)

1

m3 当り

機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88%

材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,042.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK24040410

単第0 -0049 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)

1

t 当り

機械構成比: 13.58% 労務構成比:

83.54% 材料構成比: 2.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,972.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.58%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=8 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

現場発生品及び支給品積込み・荷卸し

SPK24040411

単第0 -0050 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

1

t 当り

機械構成比: 13.52% 労務構成比: 83.62%

材料構成比: 2.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,082.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.52%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.39%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	40.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊					

施工単価表

仮設防護柵工
H型鋼 15×15×0.7×600

SHD20017

単第0 -0051 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主柱 材料損料率20%	0.933	t			単第0-0052 表
規格エキストラ 材料損料率20%	0.933	t			単第0-0053 表
横梁 材料損料率20%	0.274	t			単第0-0054 表
土留板 材料損料率70%	1.440	m3			単第0-0055 表
雑材料	10	%			#06
とび工	5.300	人			
普通作業員	8.900	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=7 7_4.0m			B=2	6ヶ月未満	

施工単価表

頁0 -0087

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0057 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

型枠

SPK24040155

単第0 -0058 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,352.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.19%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0097

伐木・伐竹(伐木除根)

SPK24040179

単第0 -0066 表

伐木(機械施工)

1

m2 当り

機械構成比: 44.51% 労務構成比: 43.53%

材料構成比: 11.96%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34.58500

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 山積0.5/平積0.4m3	31.03%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 山積0.5/平積0.4m3		MTPC00158 MTPT00158
バックホウ用アタッチメント 切断機能付掴み装置 開口幅880~1,000mm カット最大300~400mm	13.35%		バックホウ用アタッチメント 切断機能付掴み装置 開口幅880~1,000mm カット最大300~400mm		MTPC00161 MTPT00161
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	35.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

除根(伐木除根)

SPK24040180

単第0 -0067 表

1

m2 当り

機械構成比: 31.34% 労務構成比: 58.21% 材料構成比: 10.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 39.48900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 山積0.5/平積0.4m3	27.15%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 山積0.5/平積0.4m3		MTPC00158 MTPT00158
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1700~2000mm爪幅400~750mm	4.19%		バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1,700~2,000mm 爪幅400~750mm		MTPC00085 MTPT00085
運転手(特殊)	31.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	18.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1	-(全ての費用)				

施工単価表

集積積込み(機械施工)(伐木除根)

SPK24040182

単第0 -0068 表

除根作業有り

1

m2 当り

機械構成比: 31.10% 労務構成比: 58.53%

材料構成比: 10.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

90.96500

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 山積0.5/平積0.4m3	26.94%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 山積0.5/平積0.4m3		MTPC00158 MTPT00158
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1700~2000mm爪幅400~750mm	4.16%		バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 開口幅1,700~2,000mm 爪幅400~750mm		MTPC00085 MTPT00085
運転手(特殊)	31.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	15.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	12.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	10.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 除根作業有り			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

運搬(伐木除根)

SPK24040185

単第0 -0069 表

機械施工 除根作業有り DID区間無し

運搬距離7.0km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 59.50% 労務構成比:

29.20%

材料構成比:

11.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,303.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	59.50%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	29.20%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 除根作業有り D=21 運搬距離7.0km以下(6.0km超)		

数量総括表

費目	工種	種別	細目	規格	単位	数量 (全体)	数量 (本工事)	数量 (付帯工事)	摘要
本工事費									
	土工								
		準備工							
			伐開除根		m2	1000.0	1,040.0		
		掘削工							
			片切(G1)	砂質土	m3	760.0	729.6	29.3	
				軟岩I	m3	430.0	422.6	5.1	
		法面整形工							
			切土部	砂質土	m2	260.0	229.6	33.3	
				軟岩I	m2	480.0	463.9	16.3	
		残土処理工							
			残土処理	砂質土	m3	750.0	723.1	30.0	
				軟岩I	m3	460.0	451.0	5.1	
	法面工								
		法面吹付工							
			植生基材吹付	t=5cm	m2	780.0	728.6	52.4	
	排水構造物工								
		作業土工							
			床掘	砂質土	m3	20.0	21.9	2.3	
				軟岩I	m3	9.0	9.1		
			埋戻	区分D	m3	20.0	16.1	1.4	
			基面整正	砂質土	m2	17.0	14.7	1.8	
				軟岩I	m2	14.0	14.1		
		側溝工							
			プレキャスト	PU1-B300-H300	m	26.0	21.8	4.6	
				PU4-B400-H400	m	18.0	17.9		

数量総括表

費目	工種	種別	細目	規格	単位	数量 (全体)	数量 (本工事)	数量 (付帯工事)	摘要
		集水樹工							
			集水樹						
			1号	650×500×500	ヶ所	1.0	1.0		
			3号	600×600×600	ヶ所	2.0	2.0		
			小段樹	プレキャスト500型、基礎碎石t=100	ヶ所	4.0	4.0		
		現場打水路工							
			現場打水路	U1-B400-H400	m	2.6	2.6		
				U1-B400-H450	m	1.0	1.0		
		排水工							
			1号法肩排水		m	36.0	35.9		PU-B300-H300
			小段排水	BF-B300-H200	m	36.0	35.8		
			縦排水	BF-B250-H175	m	40.0	39.8		H=4.5m以下=9m H=4.5m以上=8m
		張コンクリート							
			張コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ²	11.0	8.4	2.3	t=10cm
	防護柵工								
		防止柵工							
			立入防止柵	H=1.5m	m	49.0	37.3	11.9	基礎ブロック用
			転落防止柵	H=1.2m	m	37.0	37.2		基礎ブロック用
			ストーンガード	H=1.5m	m	38.0	38.0		コンクリート建込み用
			末端支柱		本	2.0	2.0		
			中間支柱		本	16.0	16.0		
		作業土工							
			床掘	砂質土	m ³	90.0	87.5		
				軟岩I	m ³	20.0	19.3		
			埋戻	種別D	m ³	70.0	70.2		
			基面整正	砂質土	m ²	44.0	43.7		
				軟岩I	m ²	4.0	4.0		

本工事内訳書

(郷6地区)

本 工 事 (付 帯 工 事) 費 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費									
	土工								
		準備工							
			伐開除根		m2	1,040			
		掘削工							
			片切(C1)	砂質土	m3	730			
				軟岩I	m3	420			
		法面整形工							
			切土部	砂質土	m2	230			
				軟岩I	m2	460			
		残土処理工							
			残土処理	砂質土	m3	720			
				軟岩I	m3	450			
	法面工								
		法面吹付工							
			植生基材吹付	t=5cm	m2	730			
	排水構造物工								
		作業土工							
			床 掘	砂質土	m3	20			
				軟岩I	m3	9			
			埋 戻	区分D	m3	20			
			基面整正	砂質土	m2	10			
				軟岩I	m2	10			
		側溝工							
			プレキャスト	PU1-B300-H300	m	22			
				PU4-B400-H400	m	18			

本 工 事 (付 帯 工 事) 費 内 訳 表

費 目	工 種	種 別	細 目	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		集水樹工							
			集水樹						
			1号	650×500×500	ヶ所	1			
			3号	600×600×600	ヶ所	2			
			小段樹	プレキャスト500型, 基礎碎石t=100	ヶ所	4			
		現場打水路工							
			現場打水路	U1-B400-H400	m	3			
				U1-B400-H450	m	1			
		排水工							
			1号法肩排水		m	36			PU-B300-H300
			小段排水	BF-B300-H200	m	36			
			縦排水	BF-B250-H175	m	40			H=4.5m以下=9m H=4.5m以上=8m
		張コンクリート							
			張コンクリート	σck=18N/mm ²	m ³	1			t=10cm
	防護柵工								
		防止柵工							
			立入防止柵	H=1.5m	m	37			基礎ブロック用
			転落防止柵	H=1.2m	m	37			基礎ブロック用
			ストーンガード	H=1.5m	m	38			コンクリート建込み用
			末端支柱		本	2			
			中間支柱		本	16			
		作業土工							
			床 掘	砂質土	m ³	90			
				軟岩I	m ³	20			
			埋 戻	種別D	m ³	70			
			基面整正	砂質土	m ²	40			
				軟岩I	m ²	4			

±	∩
---	---

土量配分

切土工

切	掘削工種	土質	単位	発生土量
		オープン (C2)	土砂	m ³
軟岩 I	m ³		0.0	
軟岩 II	m ³			
中硬岩	m ³			
土	片切 (C1)	土砂	m ³	729.6
		軟岩 I	m ³	422.6
		軟岩 II	m ³	
		中硬岩	m ³	
合計			m ³	1152.2
	置換土(C1)	粘性土	m ³	

作業土工

床	掘削工種	土質	単位	発生土量
		機	械	土砂
軟岩 I	m ³			28.4
軟岩 II	m ³			
中硬岩	m ³			
合計			m ³	137.8

注) 作業土工は、排水工・防護柵工の合計

土質	単位	発生土量
土砂	m ³	839.0
軟岩 I	m ³	451.0
軟岩 II	m ³	
中硬岩	m ³	

盛土工

盛	種別	細別	単位	土量
		路床	4.0 ≤ W	m ³
2.5 ≤ W < 4.0	m ³			
1.0 ≤ W < 2.5	m ³			
W < 1.0	m ³			
土	路体	4.0 ≤ W	m ³	
		2.5 ≤ W < 4.0	m ³	
		1.0 ≤ W < 2.5	m ³	
		W < 1.0	m ³	
	歩道盛土		m ³	
	道路外盛土		m ³	
合計			m ³	0.0

作業土工

埋	種別	埋戻幅	単位	土量
		A	W ₂ ≥ 4m	m ³
B	W ₁ ≥ 4m, W ₂ < 1m	m ³		
C	1m ≤ W ₁ , W ₂ < 1m	m ³		
D	W ₁ < 1m, W ₂ < 1m	m ³	86.3	
合計			m ³	86.3

注) 作業土工は、排水工・護柵工の合計

$$= \frac{0.0}{0.0} \times 0.9$$

$$= \frac{95.9}{86.3} \times 0.9$$

残土処分	土質	発生土量	削減土量	埋戻土量	残土量	単位	
	土砂	839.0	- 0.0	- 95.9	- 20.0	723.1	m ³
	軟岩 I					451.0	m ³
	軟岩 II						m ³
	中硬岩						m ³
	粘性土						m ³

※根株控除 20m³

土工数量計算書

伐開除根

NO.



伐開除根

A1= 1041

A2= 0

合計 1041 m²

土工数量計算書

掘削工

NO.

測点名称	区間距離	片切 (砂質土)			片切 (軟岩)						備考
		C1(SF)	平均	立積	C1(SRI)	平均	立積				
		0.0									
BP (NO. 0)	2.4	30.1	15.05	36.1							
NO. 1	10.0	26.1	28.10	281.0							
NO. 2	6.9	14.6	20.35	140.4							
NO. 3	12.0	15.9	15.25	183.0							
NO. 3+5	5.0	12.5	14.20	71.0							
	0.8	12.5	12.50	10.0							
	1.3	0.0	6.25	8.1							
					0.0						
BP (NO. 0)	2.4				6.3	3.15	7.6				
NO. 1	10.0				13.3	9.80	98.0				
NO. 2	6.9				17.2	15.25	105.2				
NO. 3	12.6				10.8	14.00	176.4				
NO. 3+5	5.0				2.1	6.45	32.3				
	0.8				2.1	2.10	1.7				
	1.3				0.0	1.05	1.4				
		0.0									
IP5		8.0	4.00	0.0							
NO. 8		8.0	8.00	0.0							
NO. 9		7.2	7.60	0.0							
IP6		15.9	11.55	0.0							
NO. 10		17.3	16.60	0.0							
EP (NO. 10+5)		10.0	13.65	0.0							
		0.0	5.00	0.0							
					0.0						
					0.3	0.15	0.0				
IP5					0.3	0.30	0.0				
NO. 8					0.8	0.55	0.0				
NO. 9					2.8	1.80	0.0				
IP6					0.2	1.50	0.0				
					0.4	0.30	0.0				
					0.0	0.20	0.0				
合計	77.4			729.6			422.6				

法面整形数量計算書

法面整形工

NO.

測点名称	区間距離	切土 砂質土			切土 軟岩I						備考
		L1(SF)	平均	平積	L1(SRI)	平均	平積				
		5.1			7.6						1段目
BP(NO.0)	2.5	5.1	5.10	12.8	7.6	7.60	19.0				
NO.1	10.0	0.5	2.80	28.0	11.9	9.75	97.5				
NO.2	7.6	3.1	1.80	13.7	9.6	10.75	81.7				
NO.3	11.8	1.3	2.20	26.0	11.4	10.50	123.9				
NO.3+5	4.6	5.7	3.50	16.1	6.8	9.10	41.9				
		6.1			2.9						2段目
BP(NO.0)	2.3	6.1	6.10	14.0	2.9	2.90	6.7				
NO.1	10.0	7.2	6.65	66.5	0.0	1.45	14.5				
NO.2	4.1	1.2	4.20	17.2	6.1	3.05	12.5				
NO.3	14.5	1.8	1.50	21.8	2.3	4.20	60.9				
NO.3+5	4.6	1.8	1.80	8.3	0.0	1.15	5.3				
		0.1									3段目
BP(NO.0)	2.3	0.1	0.10	0.2							
NO.1	10.1	0.2	0.15	1.5							
NO.2	2.7	0.2	0.20	0.5							
NO.3	15.7	0.1	0.15	2.4							
NO.3+5	5.3	0.1	0.10	0.5							
	1.3	0.1	0.10	0.1							
小計	109.4			229.6			463.9				

法 面 工

法面工数量計算書

法面吹付工

NO.

測点名称	区間距離	植生基材吹付工			集計			縦排水控除計算			備考
		L2	平均	平積	断面	平均	平積	斜長	幅	平積	
		14.6									1段目
BP (NO. 0)	2.5	14.6	14.60	36.5							
NO. 1	10.0	14.6	14.60	146.0							
NO. 2	7.6	14.6	14.60	111.0	-19.0		控除	14.6	1.30	19.0	
NO. 3	11.8	14.6	14.60	172.3	小計						
NO. 3+5	4.6	14.6	14.60	67.2	514.0						
		8.8									2段目
BP (NO. 0)	2.3	8.8	8.80	20.2							
NO. 1	10.0	6.9	7.85	78.5	-9.0		控除	6.9	1.30	9.0	
NO. 2	4.1	7.0	6.95	28.5							
NO. 3	14.5	3.8	5.40	78.3	小計						
NO. 3+5	4.6	1.8	2.80	12.9	209.4						
		0.1									3段目
BP (NO. 0)	2.3	0.1	0.10	0.2							
NO. 1	10.1	0.2	0.15	1.5							
NO. 2	2.7	0.2	0.20	0.5							
NO. 3	15.7	0.1	0.15	2.4							
NO. 3+5	5.3	0.1	0.10	0.5	小計	起点側計					
	1.3	0.1	0.10	0.1	5.2	728.6					
		1.1									2段目
IP5		1.7	1.40	0.0							
NO. 8		1.0	1.35	0.0	小計						
		0.0	0.50	0.0	0.0						
		0.0									里道
		1.9	0.95	0.0							
NO. 9		4.1	3.00	0.0							
IP6		4.5	4.30	0.0							
		4.8	4.65	0.0	小計	終点側計					
		0.0	2.40	0.0	0.0	0.0					
小計	109.4					728.60					

排水構造物工

排水構造物工数量計算書

作業土工

NO.

測点名称	区間距離	床掘 (砂質土)			床掘 (軟岩I)			埋戻 (種別D)			備考
		E(SF)	平均	立積	E(SRI)	平均	立積	Fu(D)	平均	立積	
					0.2			0.1			小段排水
BP (NO. 0)	2.7	0.0			0.2	0.20	0.5	0.1	0.10	0.3	
NO. 1	10.0	0.1	0.05	0.5	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	
	1.2	0.1	0.10	0.1	0.2	0.20	0.2	0.1	0.10	0.1	
					0.7			0.5			小段樹
NO. 1+6.3	1.0				0.7	0.70	0.7	0.5	0.50	0.5	
	(箇所)	0.1			0.2			0.1			小段排水
NO. 2	3.3	0.0	0.05	0.2	0.2	0.20	0.7	0.1	0.10	0.3	
NO. 3	13.7	0.0			0.2	0.20	2.7	0.1	0.10	1.4	
NO. 3+5	4.9	0.2	0.10	0.5	0.0	0.10	0.5	0.1	0.10	0.5	
	小段樹	0.7						0.5			小段樹
NO. 3+5	1.0	0.7	0.70	0.7				0.5	0.50	0.5	
	(箇所)										
		0.5						0.2			1号法肩排水
BP (NO. 0)	2.6	0.5	0.50	1.3				0.2	0.20	0.5	
NO. 1	10.0	0.5	0.50	5.0	0.0			0.3	0.25	2.5	
		0.7						0.5			小段樹
	1.0	0.7	0.70	0.7				0.5	0.50	0.5	
	(箇所)	0.5			0.0			0.3			1号法肩排水
NO. 2	2.4	0.3	0.40	1.0	0.2	0.10	0.2	0.2	0.25	0.6	
NO. 3	15.6	0.5	0.40	6.2	0.0	0.10	1.6	0.3	0.25	3.9	
NO. 3+5	5.3	0.5	0.50	2.7				0.3	0.30	1.6	
	小段樹	0.7						0.5			小段樹
NO. 3+5	1.0	0.7	0.70	0.7				0.5	0.50	0.5	
	(箇所)										
NO. 3+5		0.5						0.3			U1-B400-H400
	0.5	0.5	0.50	0.3				0.3	0.30	0.2	
	3号集水樹	1.7						1.0			3号集水樹
	1.0	1.7	1.70	1.7				1.0	1.00	1.0	
	(箇所)	0.5						0.3			U1-B400-H400
	0.5	0.5	0.50	0.3				0.3	0.30	0.2	
	小段樹	0.7						0.5			小段樹
IP5	(箇所)	0.7	0.70	0.0				0.5	0.50	0.0	
		0.5						0.3			2号法肩排水 (300)
IP5		0.5	0.50	0.0				0.3	0.30	0.0	
NO. 8		0.5	0.50	0.0				0.3	0.30	0.0	
		0.5	0.50	0.0				0.3	0.30	0.0	
小計				21.9			9.1			16.1	

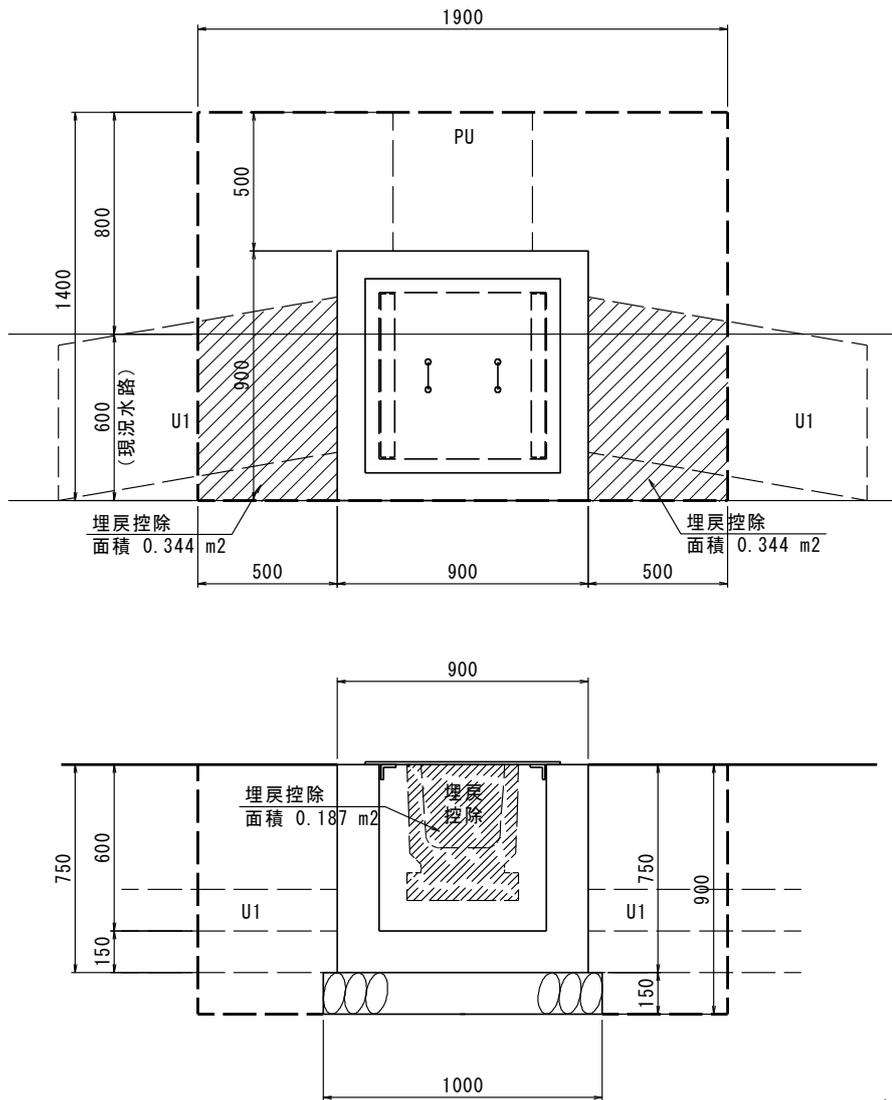
排水構造物工数量計算書

作業土工

NO.

測点名称	区間距離	基面整正			基面整正						備考	
		K(SF)	平均	平積	K(SRI)	平均	立積					
					0.3							小段排水
BP (NO. 0)	2.7				0.3	0.30	0.8					
NO. 1	10.0				0.3	0.30	3.0					
	1.2				0.3	0.30	0.4					
					0.5							
NO. 1+6.3	1.0				0.5	0.50	0.5					小段柵
	(箇所)				0.3							
NO. 2	3.3				0.3	0.30	1.0					
NO. 3	13.7	0.0			0.3	0.30	4.1					
NO. 3+5	4.9	0.3	0.15	0.7	0.0	0.15	0.7					
	小段柵	0.5										小段柵
NO. 3+5	1.0	0.5	0.50	0.5								
	(箇所)											
		0.4										1号法肩排水
BP (NO. 0)	2.6	0.4	0.40	1.0								
NO. 1	10.0	0.4	0.40	4.0								
		0.5										小段柵
	1.0	0.5	0.50	0.5								
	(箇所)	0.4			0.0							1号法肩排水
NO. 2	2.4	0.0	0.20	0.5	0.4	0.20	0.5					
NO. 3	15.6	0.4	0.20	3.1	0.0	0.20	3.1					
NO. 3+5	5.3	0.4	0.40	2.1								
	小段柵	0.5										小段柵
NO. 3+5	1.0	0.5	0.50	0.5								
	(箇所)											
NO. 3+5		0.8										U1-B400-H400
	0.5	0.8	0.80	0.4								
	3号集水柵	1.0										3号集水柵
	1.0	1.0	1.00	1.0								
	(箇所)	0.8										U1-B400-H400
	0.5	0.8	0.80	0.4								
	小段柵	0.5										小段柵
IP5	(箇所)	0.5	0.50	0.0								
		0.4										2号法肩排水 (300)
IP5		0.4	0.40	0.0								
NO. 8		0.4	0.40	0.0								
		0.4	0.40	0.0								
小計				14.7			14.1					

工 種	3号集水樹（作業土工）	数量計算書
------------	--------------------	--------------



（ 1 ヲ所当リ ）

名 称	規 格	算 式	単 位	単 位 数 量	延 長	数 量
床 堀	砂質土	$1.900 \times 1.400 \times 0.900 - (\text{現況水路部}) 0.600 \times 1.900 \times 0.600$	m3	1.710		
埋 戻	区分D	$1.900 \times 1.400 \times 0.900$		2.394		
		$(\text{柵控除}) 0.900 \times 0.900 \times 0.750 + 1.000 \times 1.000 \times 0.150$		-0.758		
		$(\text{U1部}) 0.344 \times 0.750 \times 2 + (\text{PU部}) 0.187 \times 0.500$		-0.610		
		計	m3	1.026		
基面整生	砂質土	1.000×1.000	m2	1.000		

構造物撤去工

構造物撤去工数量計算書

コンクリート構造物取壊し

NO.

測点名称	区間距離	コンクリート取壊								備考
		C(Co)	平均	立積						
		0.2								
BP (NO. 0)	2.9	0.2	0.20	0.6						
NO. 1	10.0	0.2	0.20	2.0						
NO. 2	6.9	0.2	0.20	1.4						
NO. 3+5	2.9		0.20	0.6						
EP (NO. 10+5)	2.9									
合計	25.6			4.6						

防 護 柵 工

場所打擁壁工数量計算書

1号

ストーンガード基礎

NO.

測点名称	区間距離	コンクリート			型 枠			備 考
		断面積	平均	立積	断面長	平均	平積	
		0.75			2.12			
BP (NO. 0)	2.89	0.75	0.75	2.2	2.12	2.12	6.1	
	6.15	0.75	0.75	4.6	2.12	2.12	13.0	
	0.71	0.82	0.79	0.6	2.27	2.20	1.6	
NO. 1	3.15	1.15	0.99	3.1	2.90	2.59	8.2	
	3.46	0.62	0.89	3.1	2.99	2.95	10.2	
	3.41	0.75	0.69	2.4	2.12	2.56	8.7	
NO. 2	3.00	0.75	0.75	2.3	2.12	2.12	6.4	
IP. 2	5.42	0.75	0.75	4.1	2.12	2.12	11.5	
NO. 3	4.58	0.75	0.75	3.4	2.12	2.12	9.7	
NO. 3+5	5.00	1.03	0.89	4.5	2.67	2.40	12.0	
	0.82	1.03	1.03	0.8	2.67	2.67	2.2	
		控除箇所						
箱抜き控除				-0.2			0.5	
合 計	38.59			30.9			90.1	
平均H =	1.09 m							

控除：

コンクリート (0.374 × 0.25) × 2箇所 = 0.187 m³

型枠 (0.374 × 2.0) - ((0.859 × 1.118 + 0.859) × 0.25) = 0.293 × 2.0箇所 0.521 m²

目地材

箇所数 = 38.6 / 10.0 - 1 = 3.0 箇所

断面積 = 0.842 m²

目地面積 = 0.842 × 3.0 = 2.5 m²

仮 設 工

仮設工数量計算書

細 別：仮設防護柵
規 格：H=4.0m

10m当り

材料/規格	算 式	数 量
<p>仮 設 防 護 柵 (タイプ° VII)</p> <p>S=1:50</p>		
(防護柵)		10.0m当り
支柱	H型鋼 150×150×5×7×4,500	5.0 本
横梁	L型鋼 6×75×75	40.0 m
土留板	松板 200×36×2,000	100.0 本
基礎工	600×600×800	5.0 本
(基礎工)		5個当り
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1,440 m ³
基礎型枠	小型 I	9.6 m ²

付帯工事内訳書

(郷6地区)

本工事(付帯工事)費内訳表

費目	工種	種別	細目	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
付帯工事費									
	土工								
		掘削工							
			片切(C1)	砂質土	m3	30			
				軟岩I	m3	5			
		法面整形工							
			切土部	砂質土	m2	30			
				軟岩I	m2	20			
		残土処理工							
			残土処理	砂質土	m3	30			
				軟岩I	m3	5			
	法面工								
		法面吹付工							
			植生基材吹付	t=5cm	m2	50			
	排水構造物工								
		作業土工							
			床掘	砂質土	m3	2			
			埋戻	区分D	m3	1			
			基面整正	砂質土	m2	2			
		側溝工							
			プレキャスト	PU1-B300-H300	m	5			
		張コンクリート							
			張コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	2.3			t=10cm
	防護柵工								
		防止柵工							

費目	工種	種別	細目	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
			立入防止柵	H=1.5m	m	12			基礎ブロック用

±	∩
---	---

土量配分

切土工

切 土	掘削工種	土質	単位	発生土量
	オープン (C2)	土砂	m ³	0.0
		軟岩 I	m ³	0.0
		軟岩 II	m ³	
		中硬岩	m ³	
	片切 (C1)	土砂	m ³	29.3
		軟岩 I	m ³	5.1
		軟岩 II	m ³	
		中硬岩	m ³	
	合計			m ³
置換土(C1)	粘性土	m ³		

作業土工

床 掘	掘削工種	土質	単位	発生土量
	機械	土砂	m ³	2.3
		軟岩 I	m ³	0.0
		軟岩 II	m ³	
		中硬岩	m ³	
合計			m ³	2.3

注) 作業土工は、排水工の合計

土質	単位	発生土量
土砂	m ³	31.6
軟岩 I	m ³	5.1
軟岩 II	m ³	
中硬岩	m ³	

盛土工

盛 土	種別	細別	単位	土量
			m ³	
	合計			m ³

作業土工

埋 戻	種別	埋戻幅	単位	土量
	A	W ₂ ≥ 4m	m ³	
	B	W ₁ ≥ 4m, W ₂ < 1m	m ³	
	C	1m ≤ W ₁ , W ₂ < 1m	m ³	
	D	W ₁ < 1m, W ₂ < 1m	m ³	1.4
合計			m ³	1.4

注) 作業土工は、排水工の合計

$$= \frac{0.0}{0.0} \times 0.9$$

$$= \frac{1.6}{1.4} \times 0.9$$

残土処分	土質	発生土量	埋戻	残土量	
	土砂	31.6	- 0.0	- 1.6	30.0 m ³
	軟岩 I				5.1 m ³
	軟岩 II				m ³
	中硬岩				m ³
	粘性土				m ³

法 面 工

法面工数量計算書

法面吹付工

NO.

測点名称	番号	植生基材吹付工									備考
		L2	平均	平積	断面	平均	平積	断面	平均	平積	
平面図より	a1			0.5							
	a2			0.1							
	a3			51.8							
合計		0.0		52.4							

排水構造物工

防 護 柵 工

